



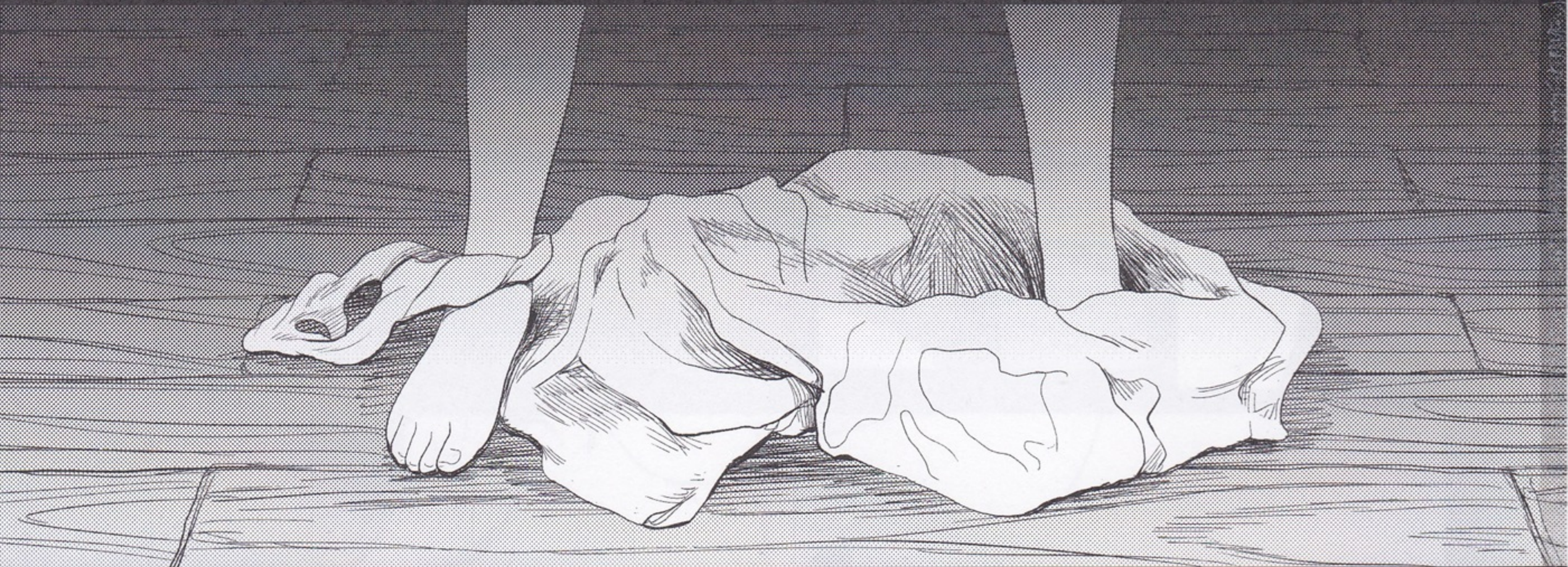
愛のロマンス 前編

R18 Ellen x Mikasa

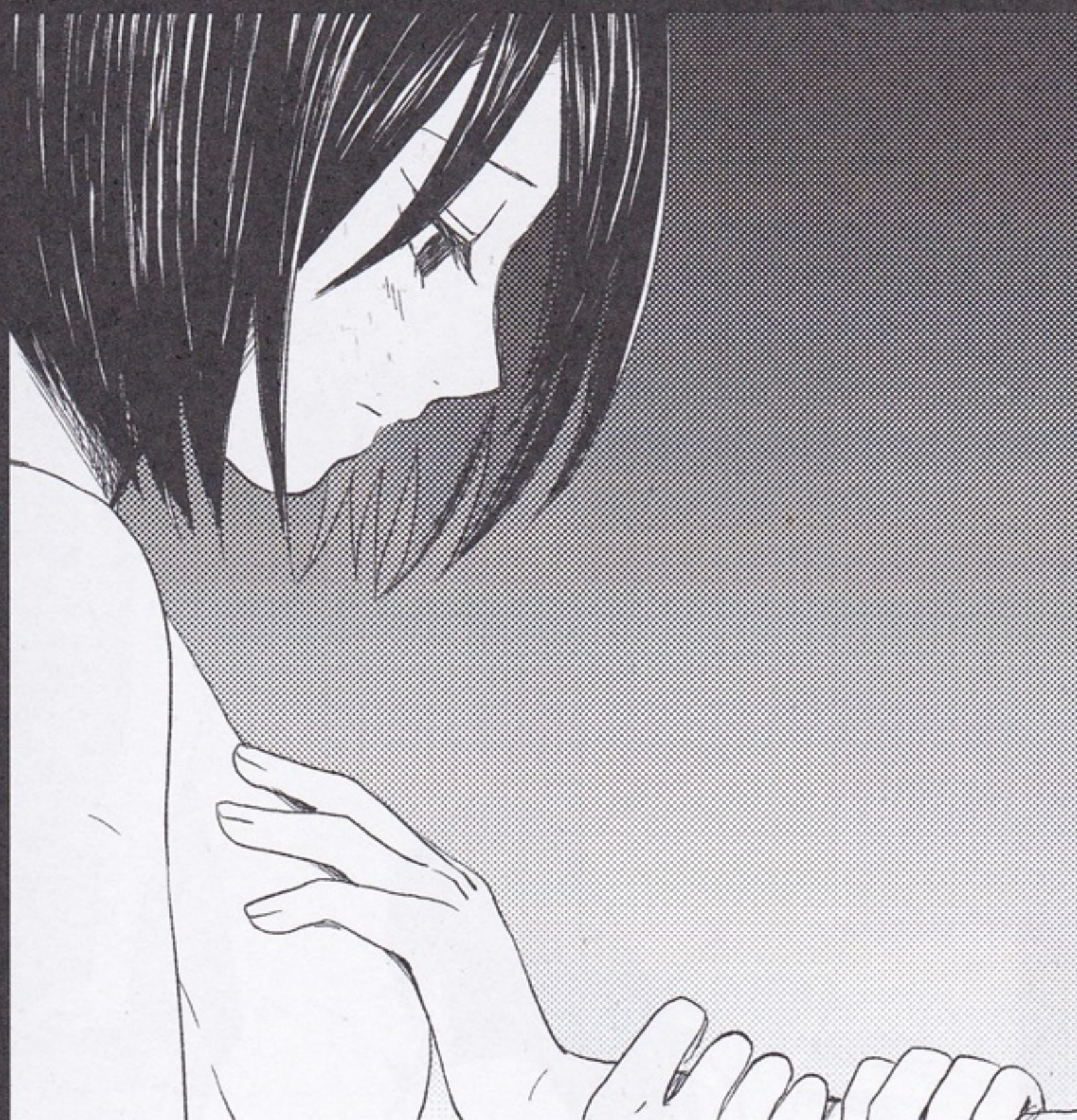
2013/10/20  
essen x mikasa  
attack on titan fan book

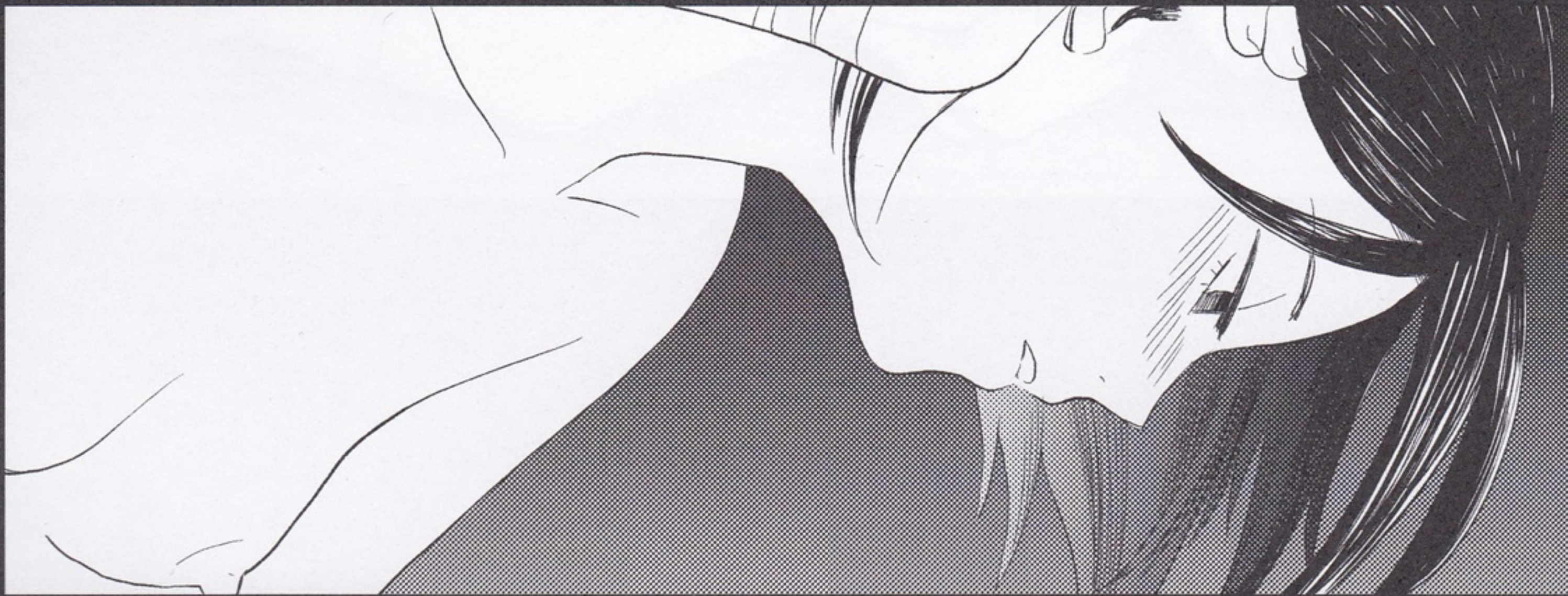
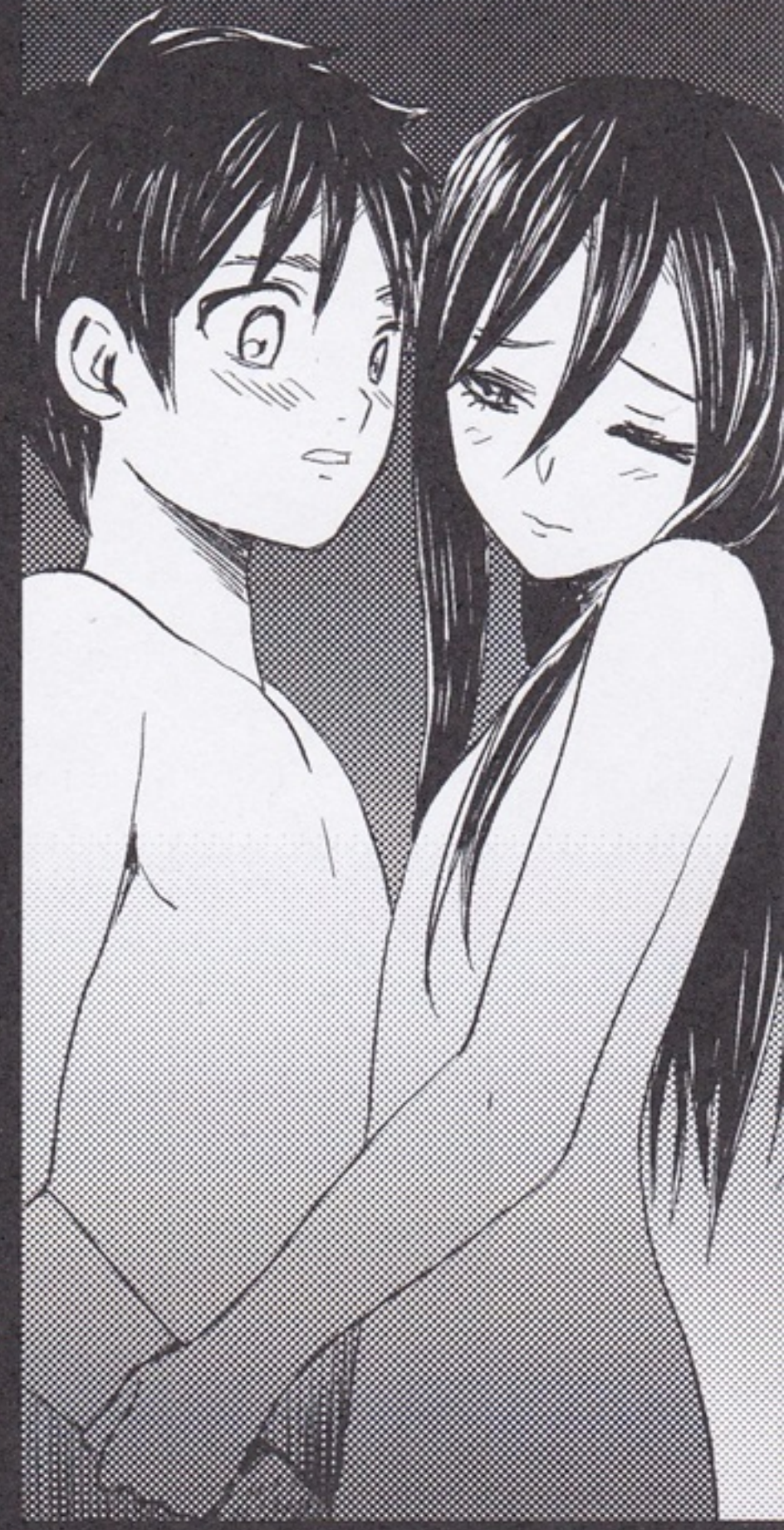
porifabe.



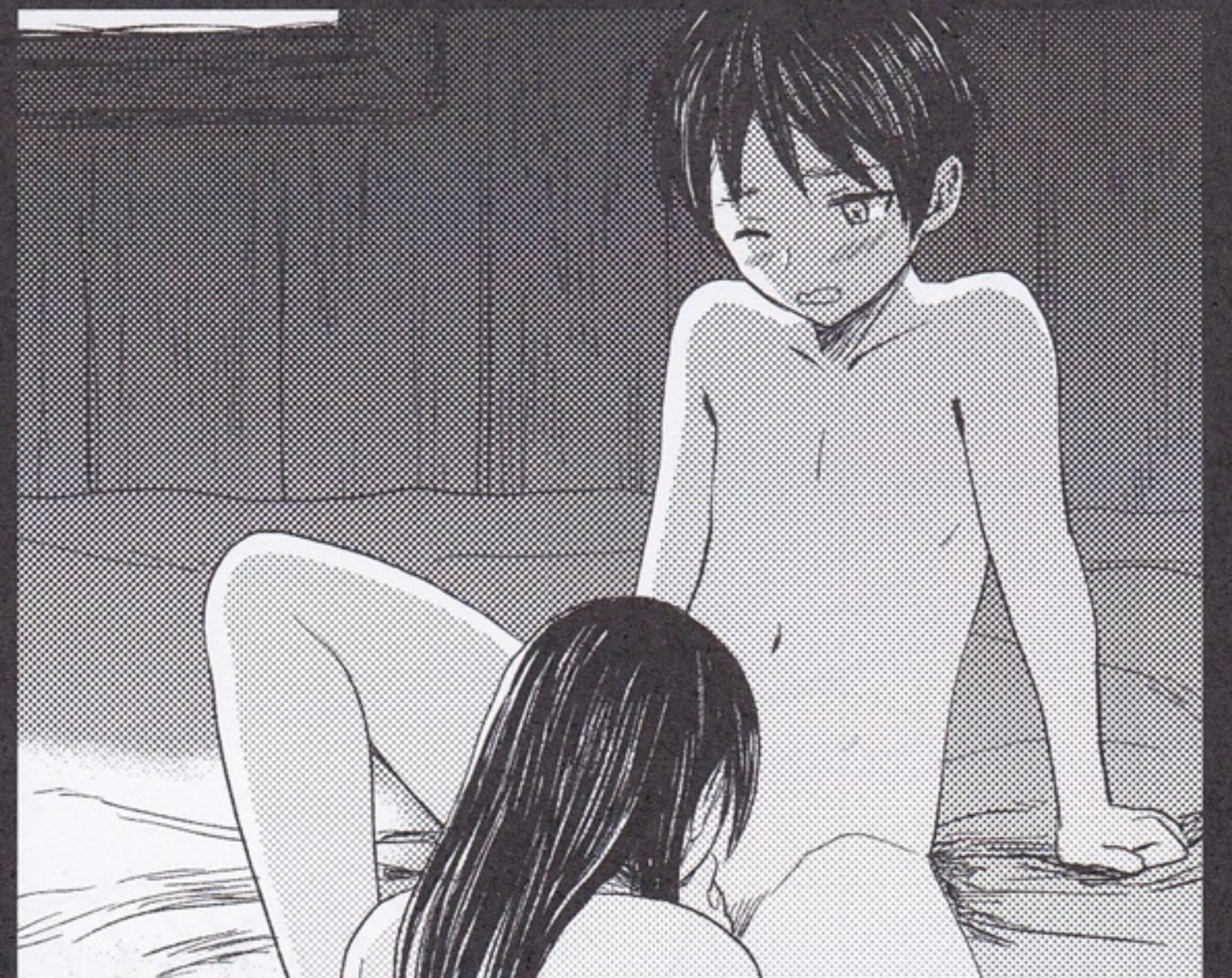
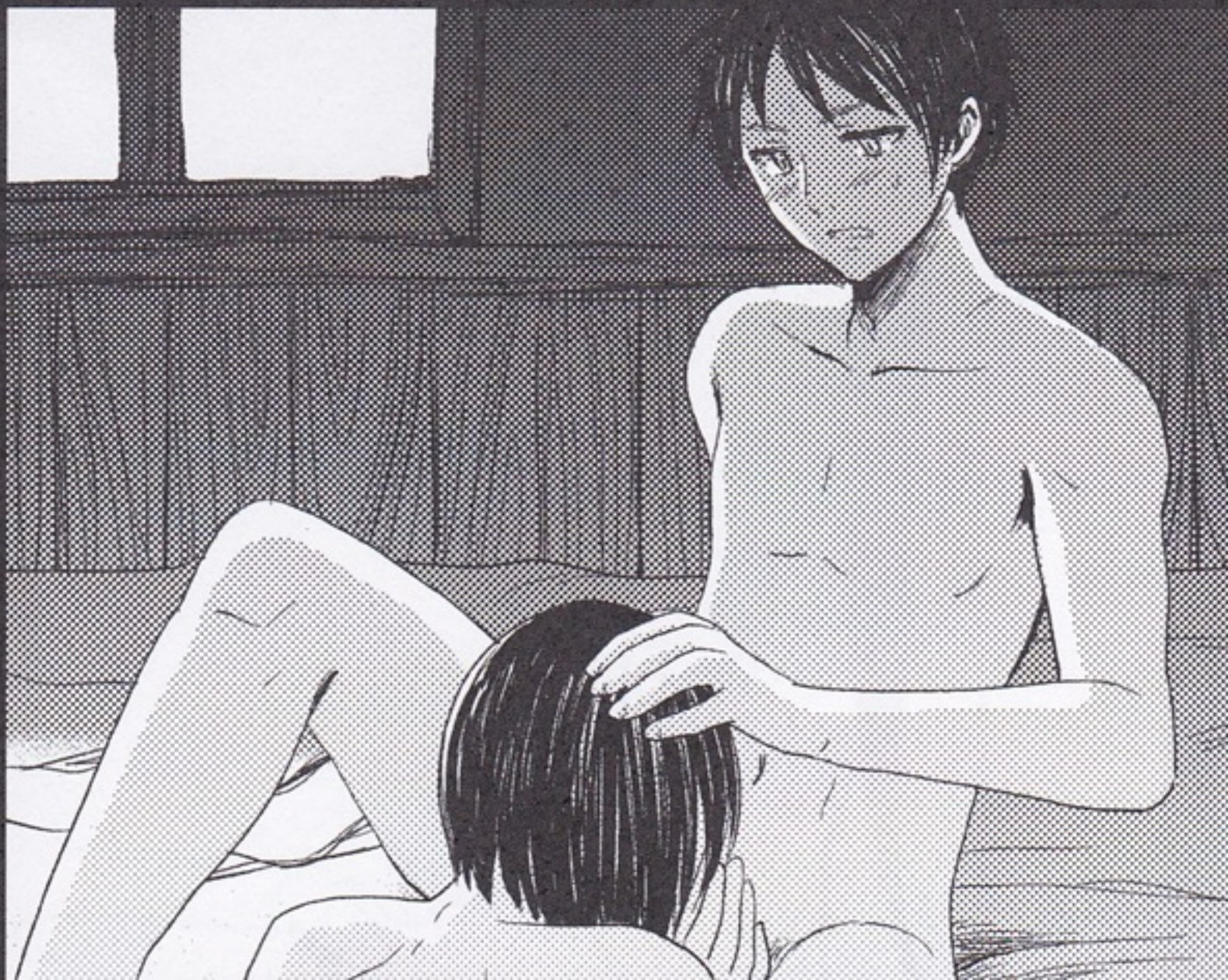


初めてその行為を  
知ってから、  
一体どれだけの夜を  
共にしただろうか

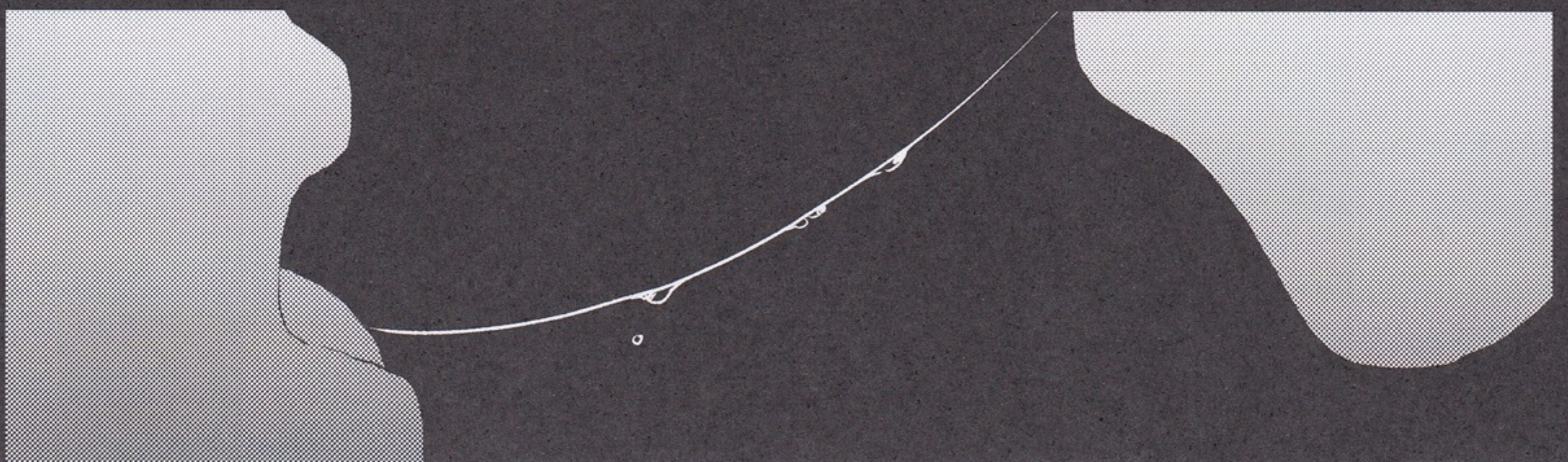
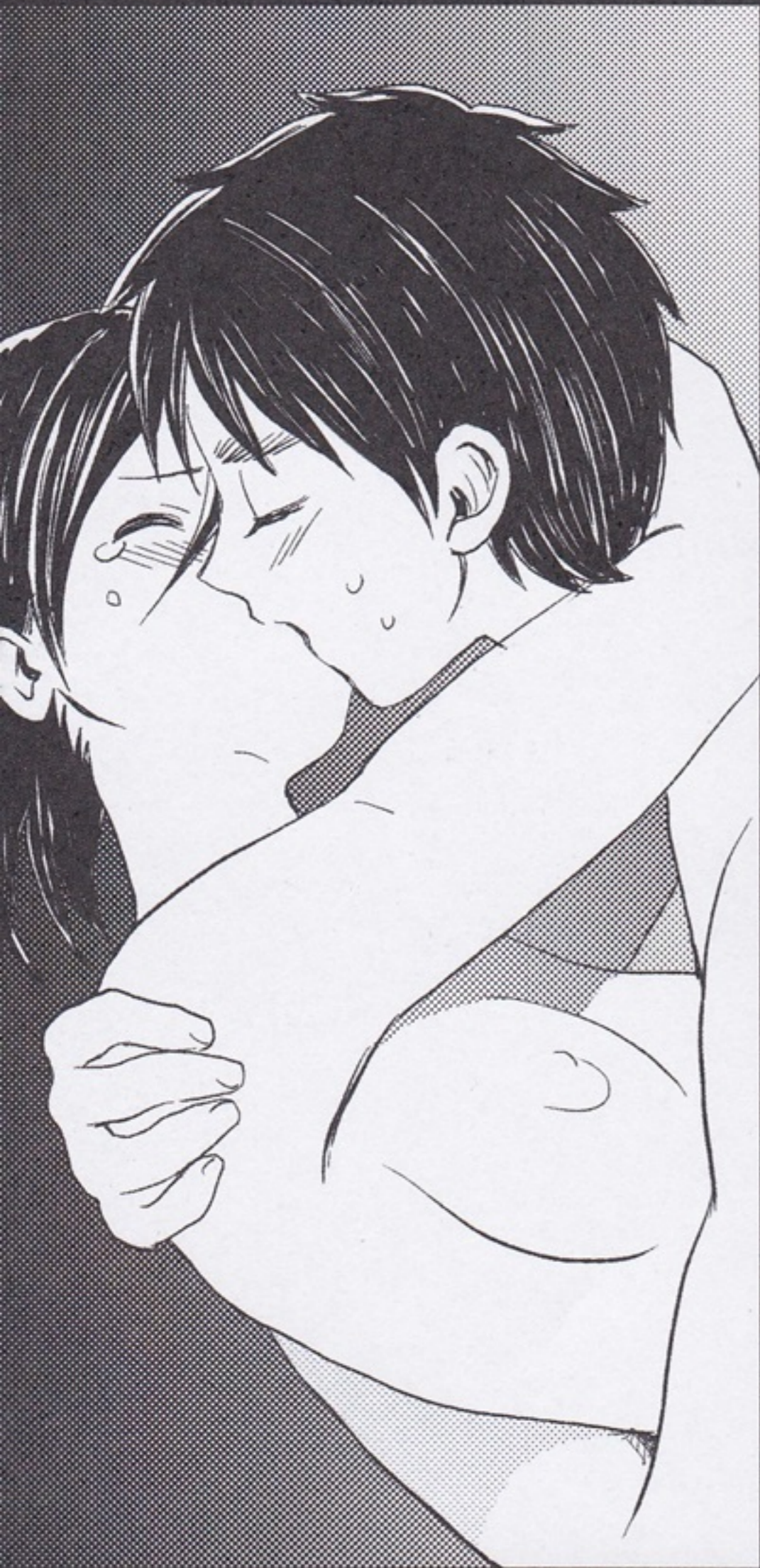


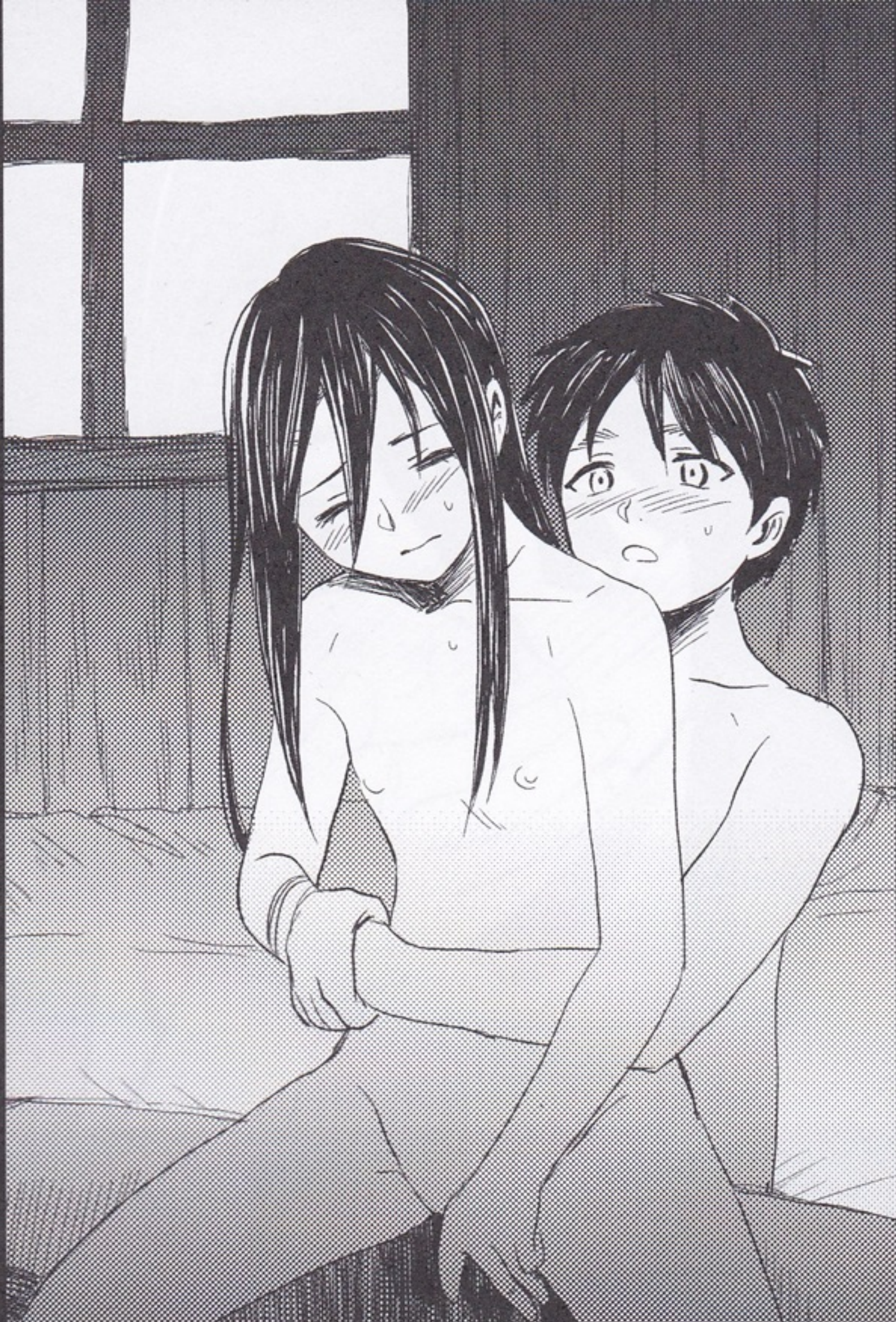


来る日も  
来る日も



他人に悟られない様にしては、  
身体を重ねた





そうやって  
毎日のように続いていた  
ある種、形式的なそれは



その日突然



…ごめん、  
出来ないんだ…



え？

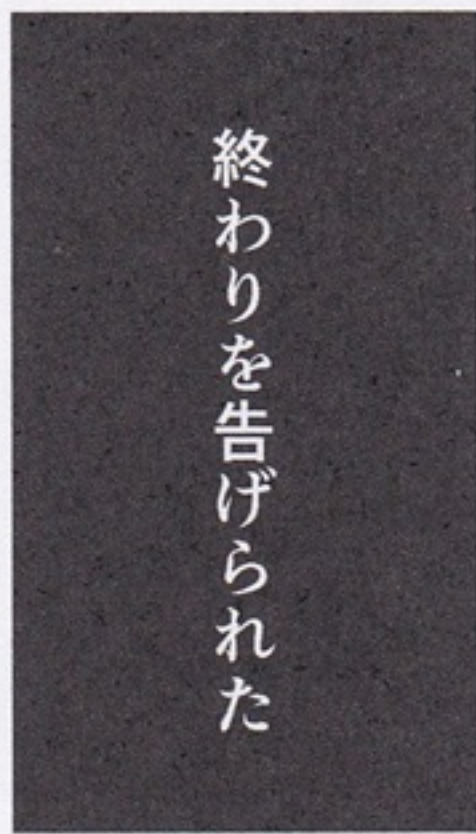
…もう、



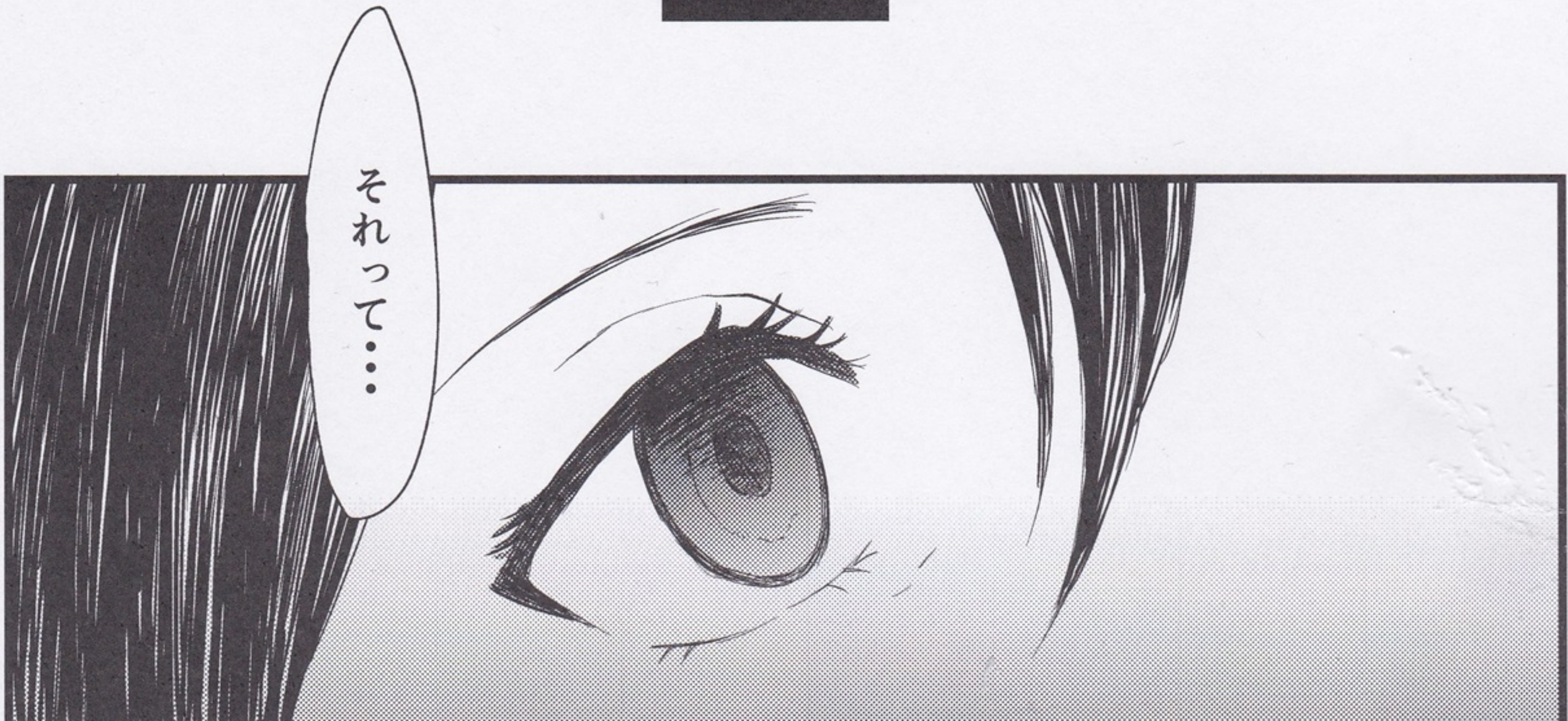
こづこづのはおぼろ…

え…

終わりを告げられた



それって…



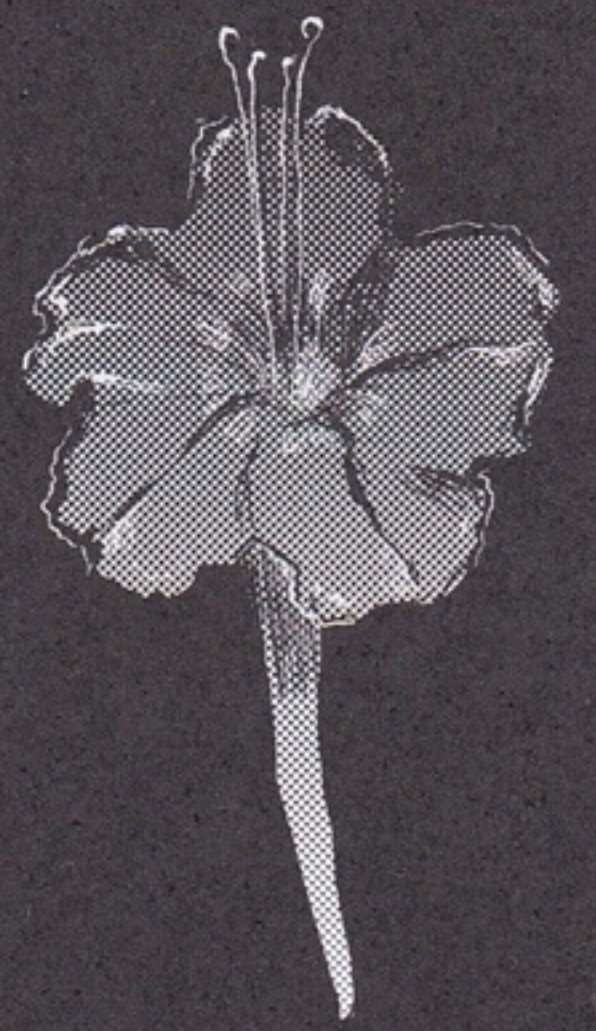
私の事が、  
もう好きじゃない  
という事……？



# 愛のロマンス 前編

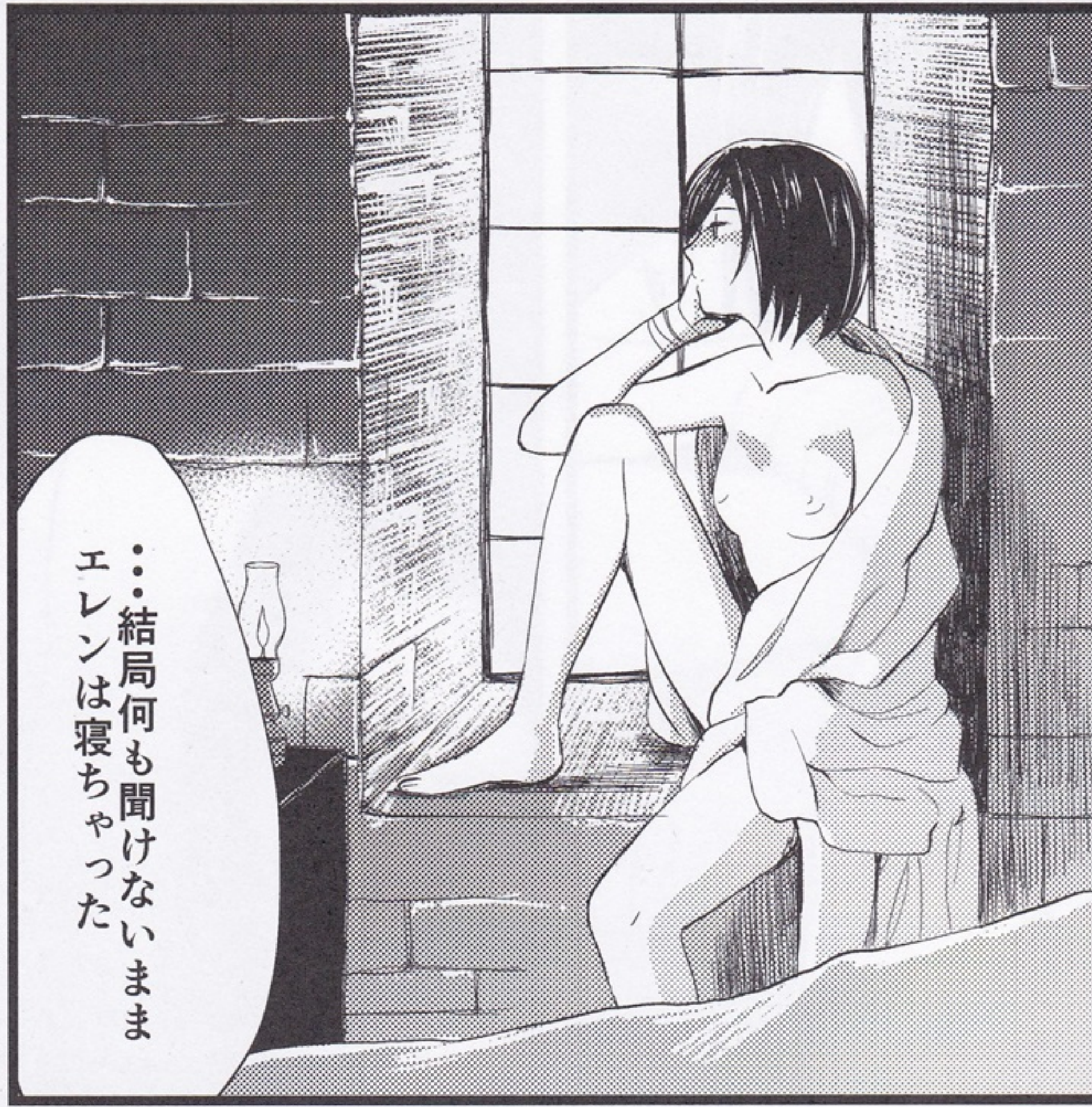
---

エレン×ミカサ成人向け二次創作同人誌  
【禁】18歳未満の方の閲覧

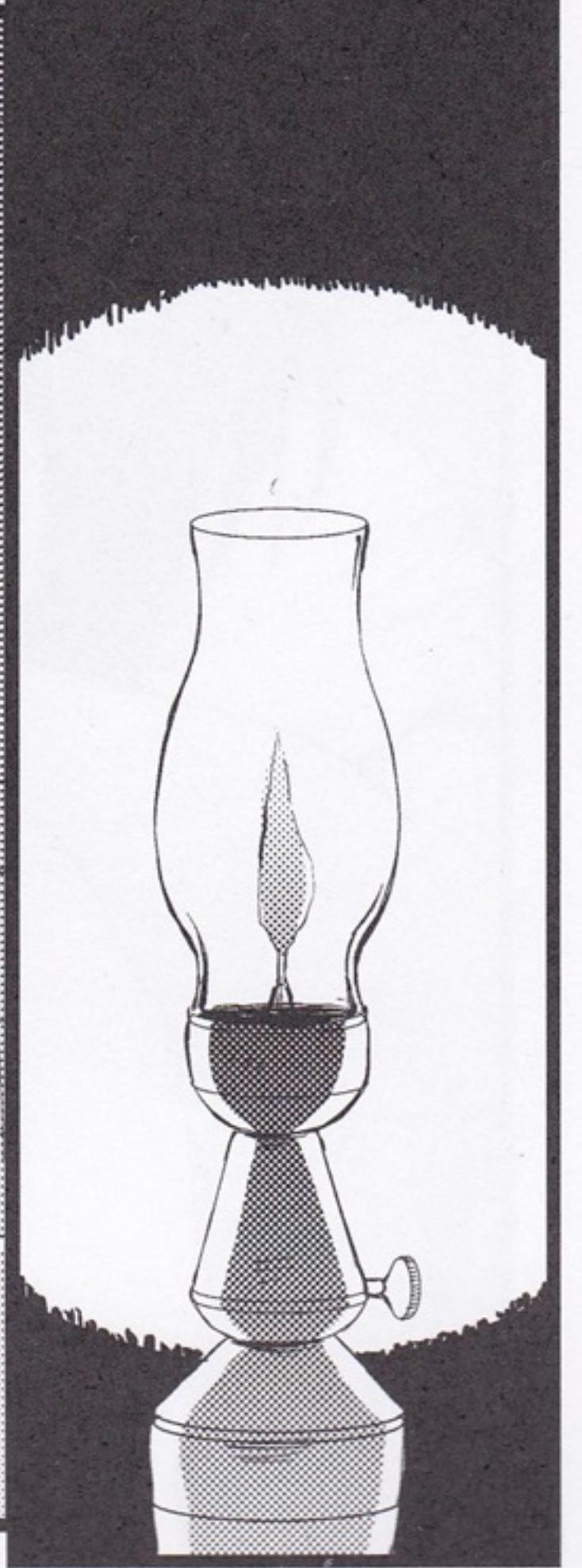




起きたら  
色々聞かなきゃ

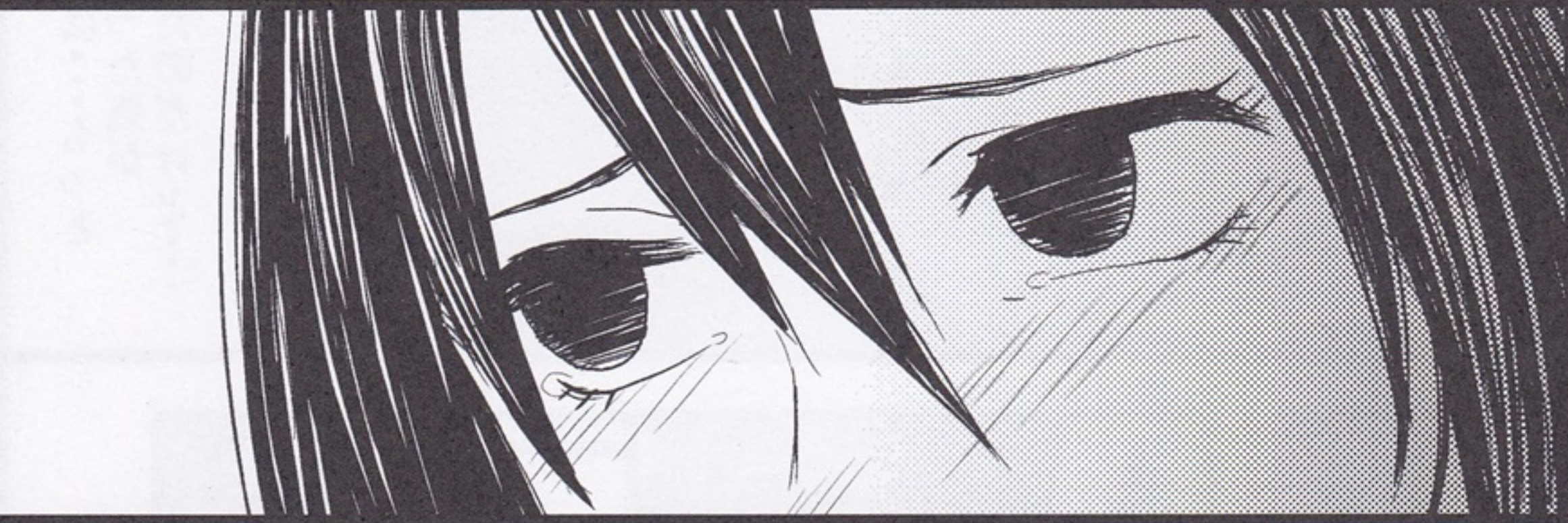


…結局何も聞けないまま  
エレンは寝ちゃった

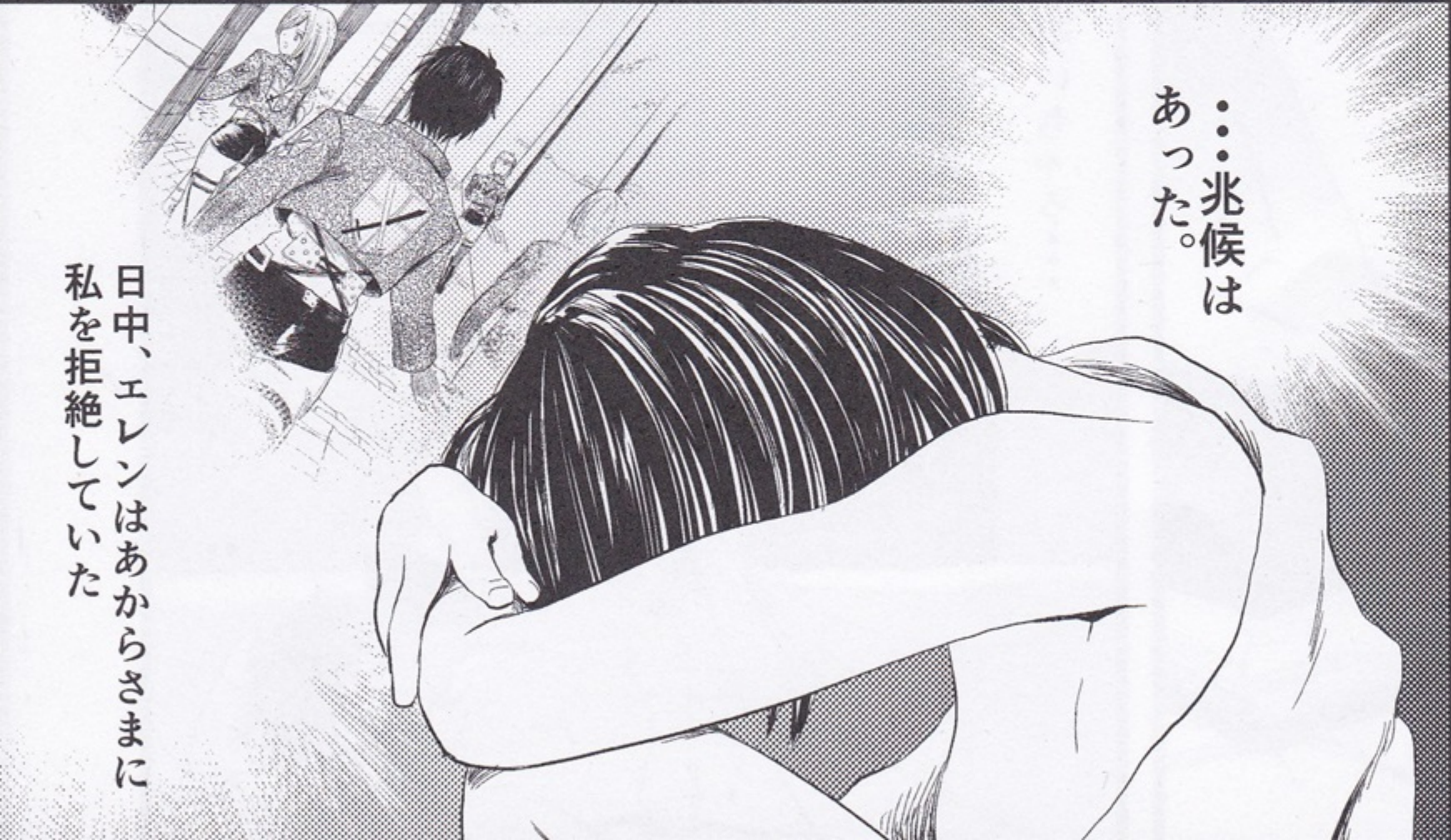


私の事は、  
もう嫌いなのか…

どうしてもう  
こういう事はしたく  
ないのか



日中でも引き続き  
私とは関わりたくないのか



…兆候は  
あった。

日中、エレンはあからさまに  
私を拒絶していた

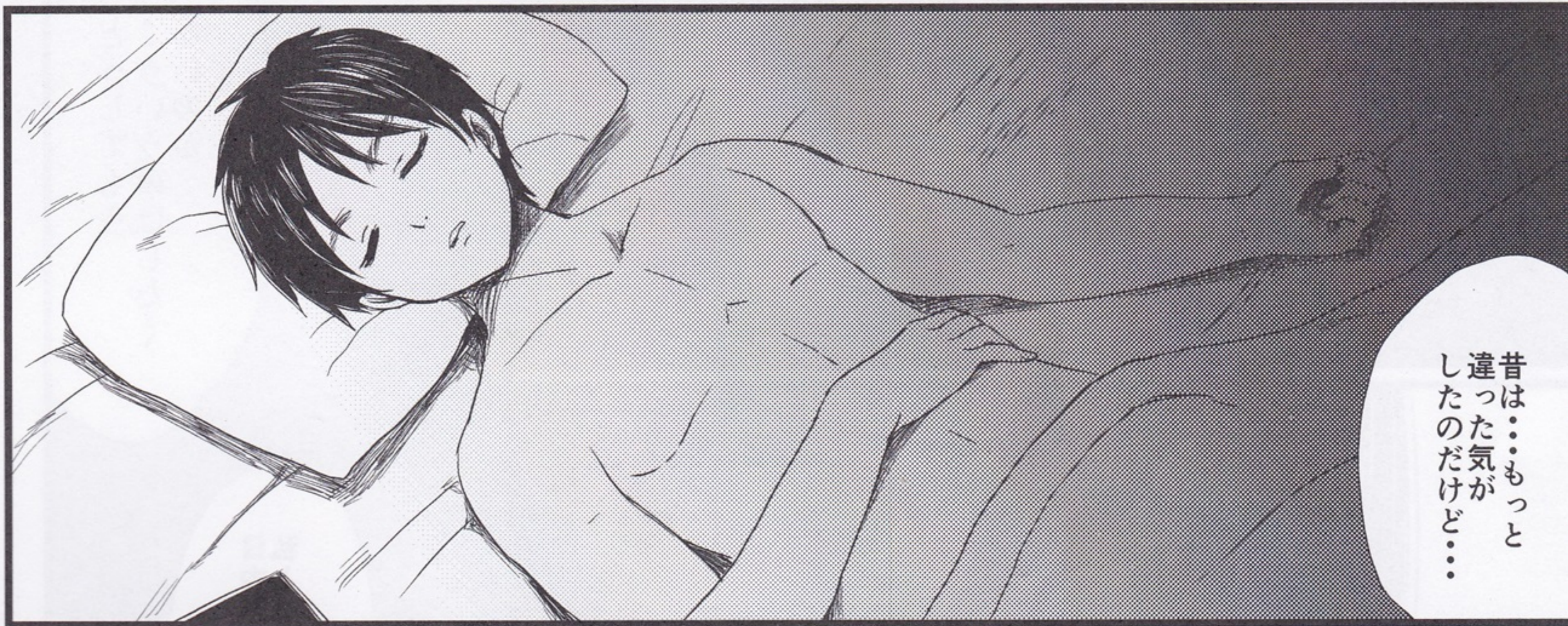
他の女だったら  
大丈夫なのか



…どうして  
こうなったんだろう…



それに、この所  
キスだって  
ぎこちなかった



昔は…もっと  
違った気が  
したのだけど…

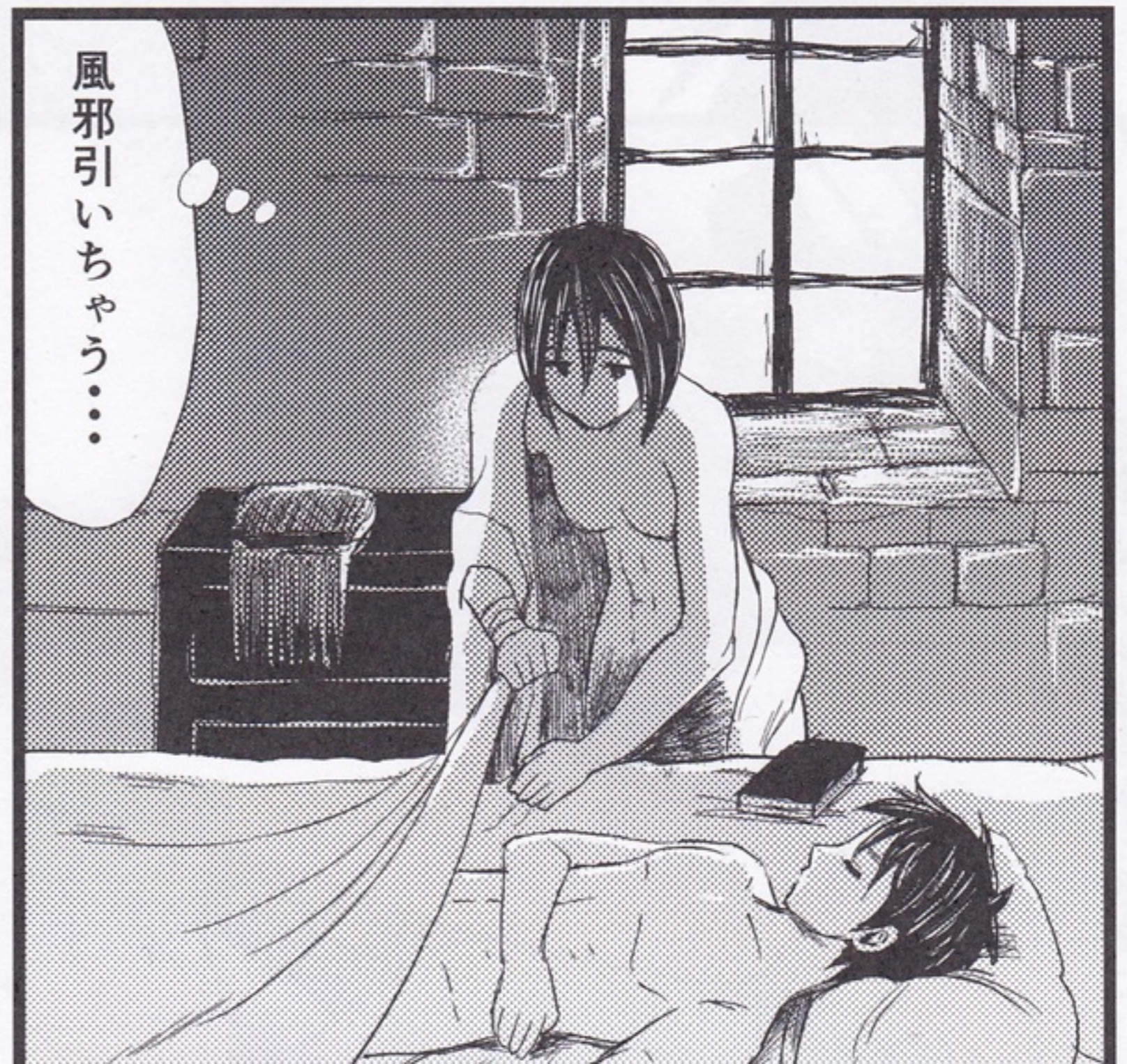


バザッ  
バザッ

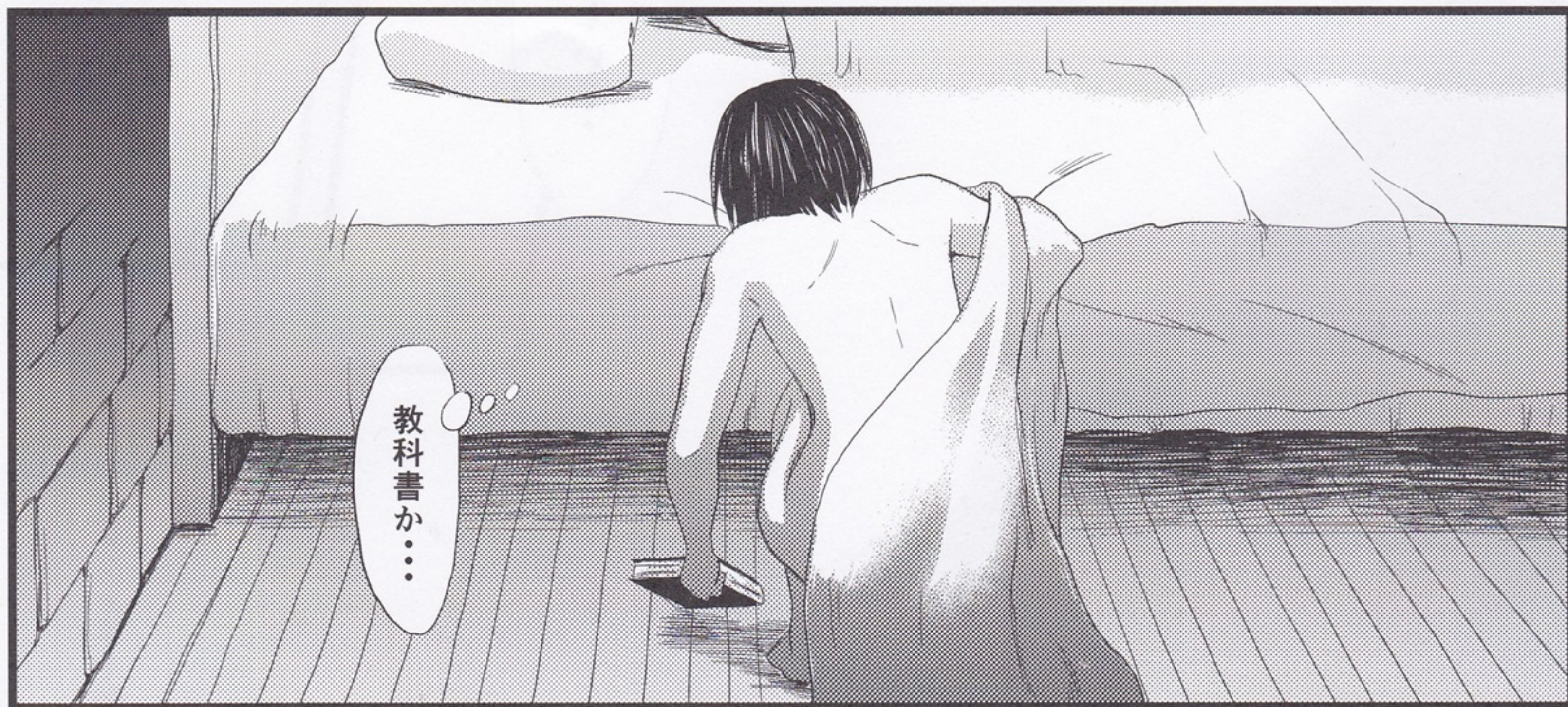
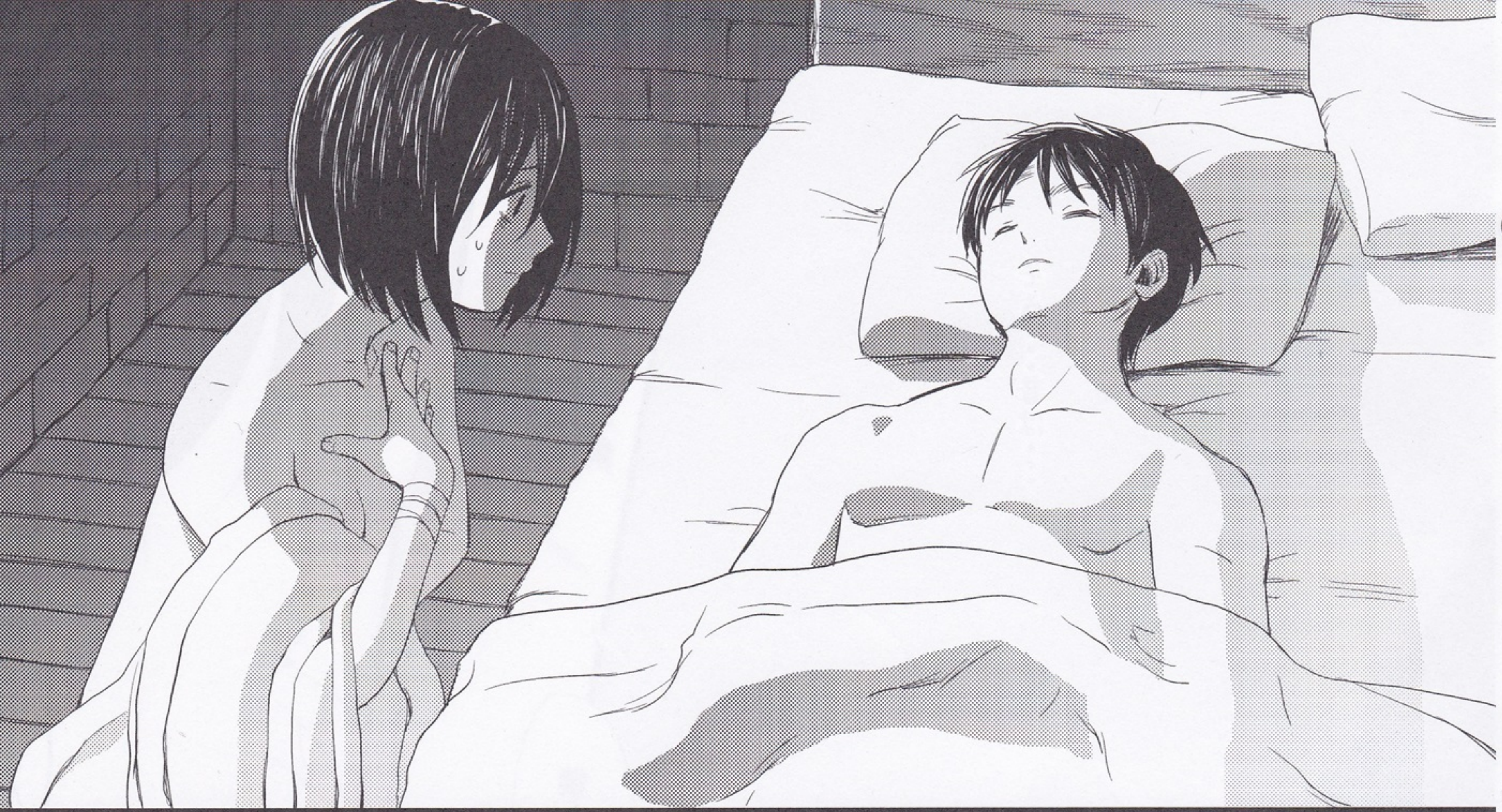
!

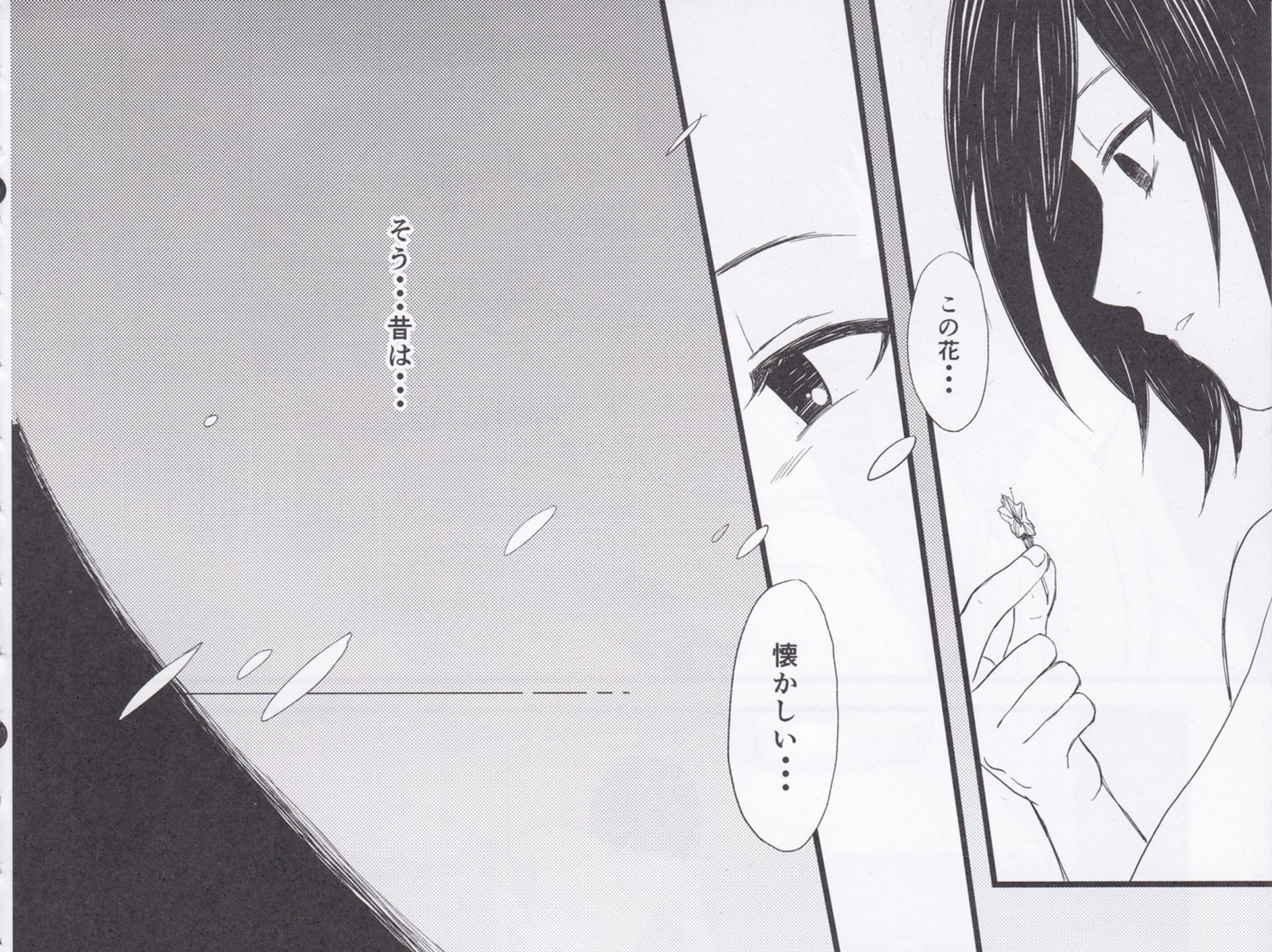


ト  
ニ



風邪引いちゃう…





この花…

懐かしい…

そう…昔は…

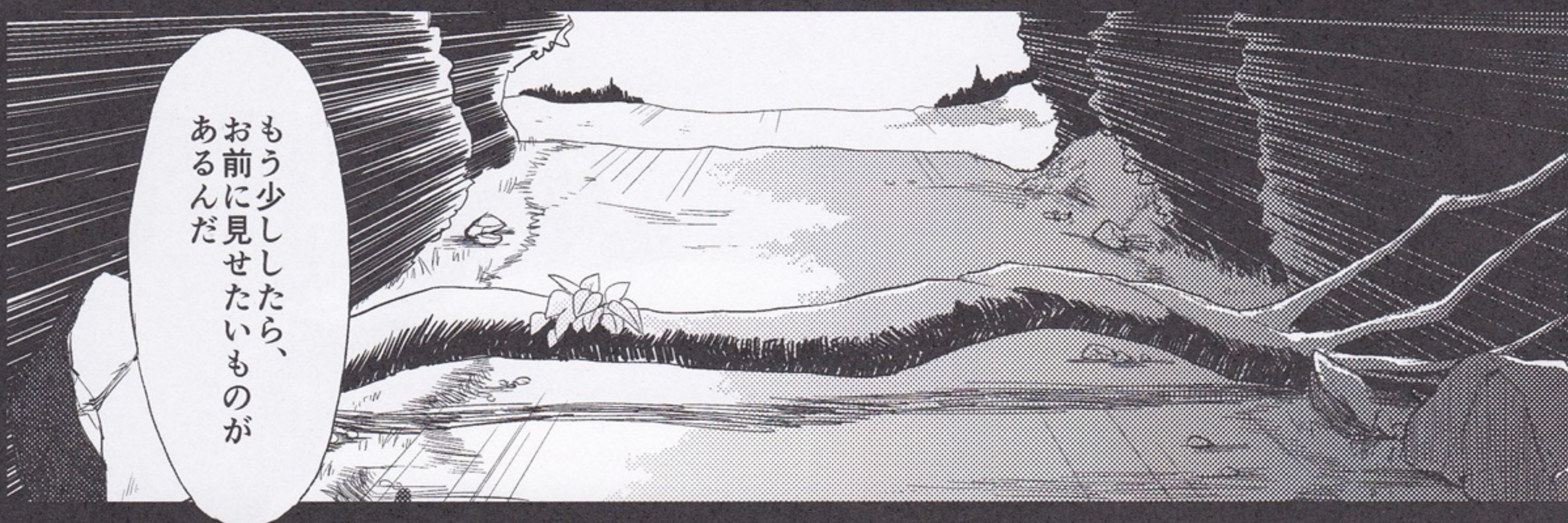
エレンと手を繋いで

綺麗な花を見せてもらいに  
連れて行ってもらったつけ

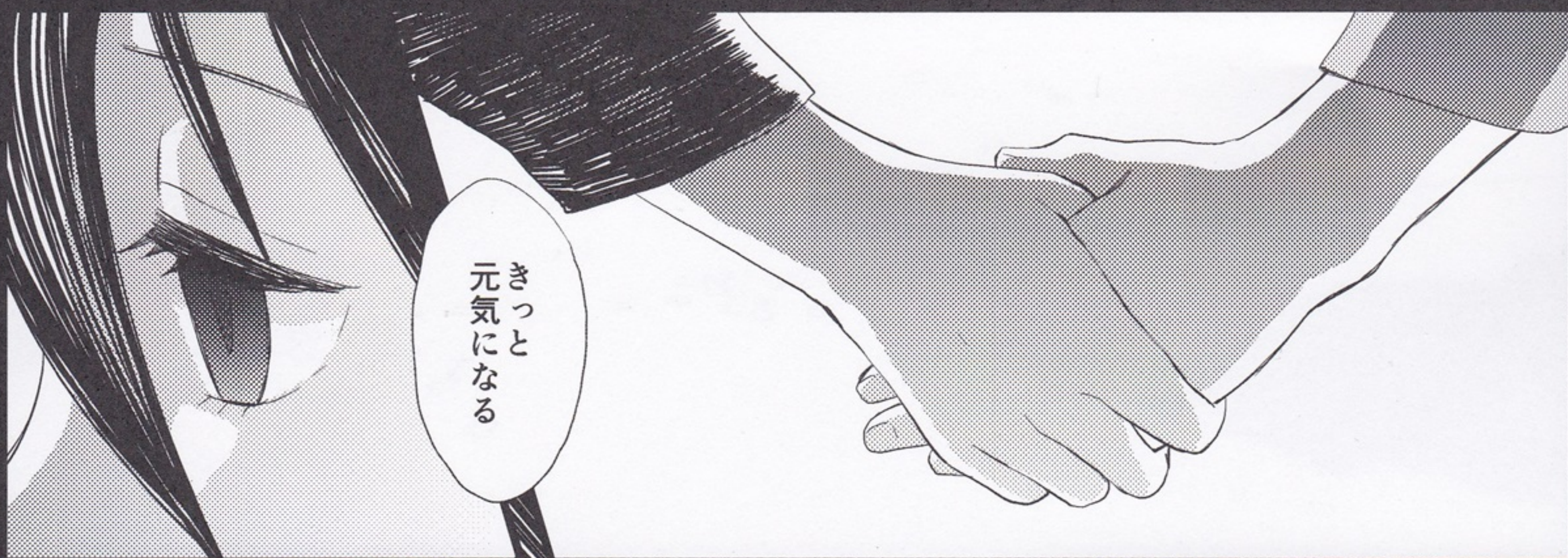


ほら早く

夕



もう少ししたら、  
お前に見せたいもの  
があるんだ



きっと  
元気になる

さあ







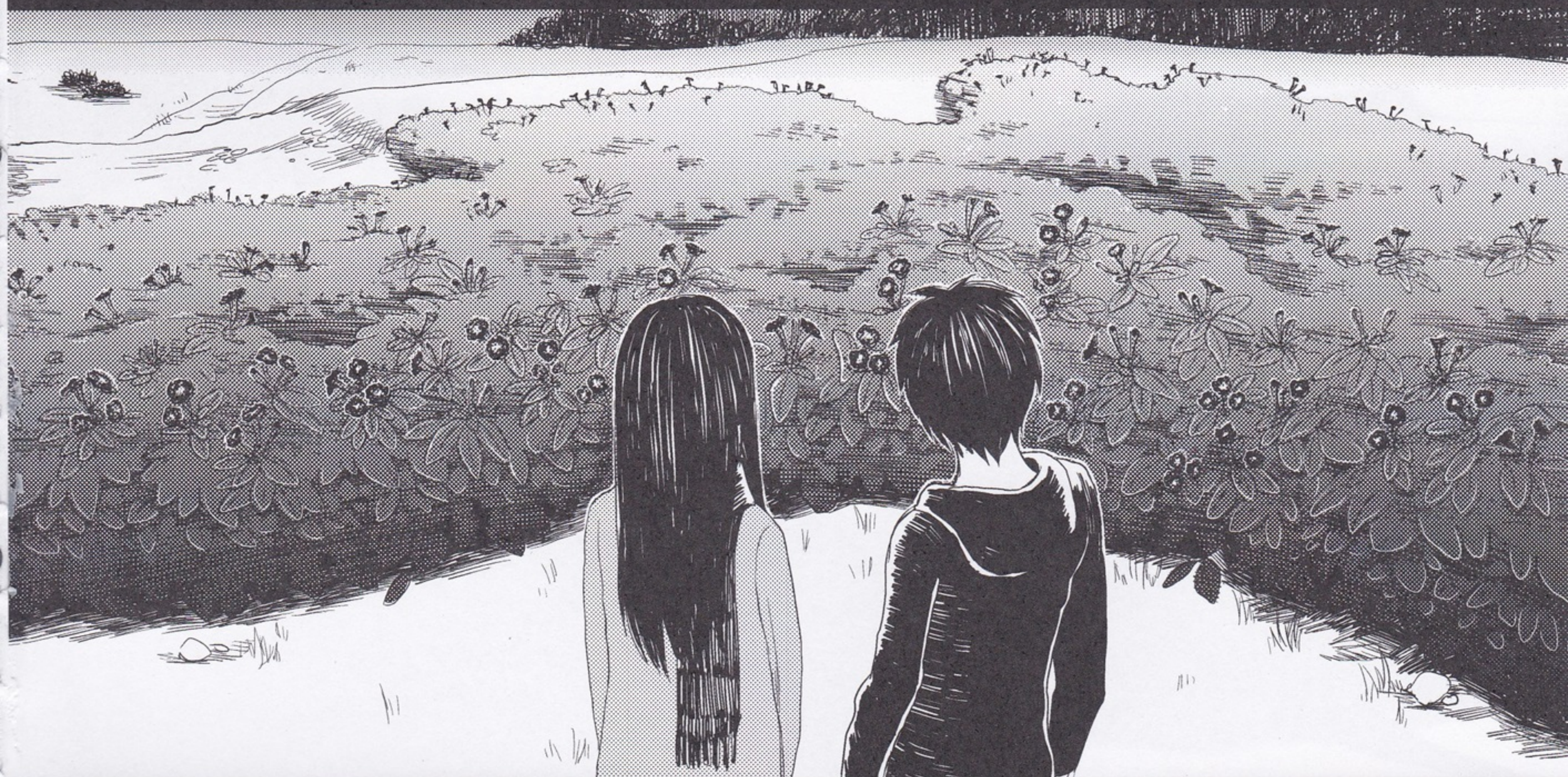


ついた



はあ…

はあ



このあたりだと、  
ここにしか咲いてない  
らしい



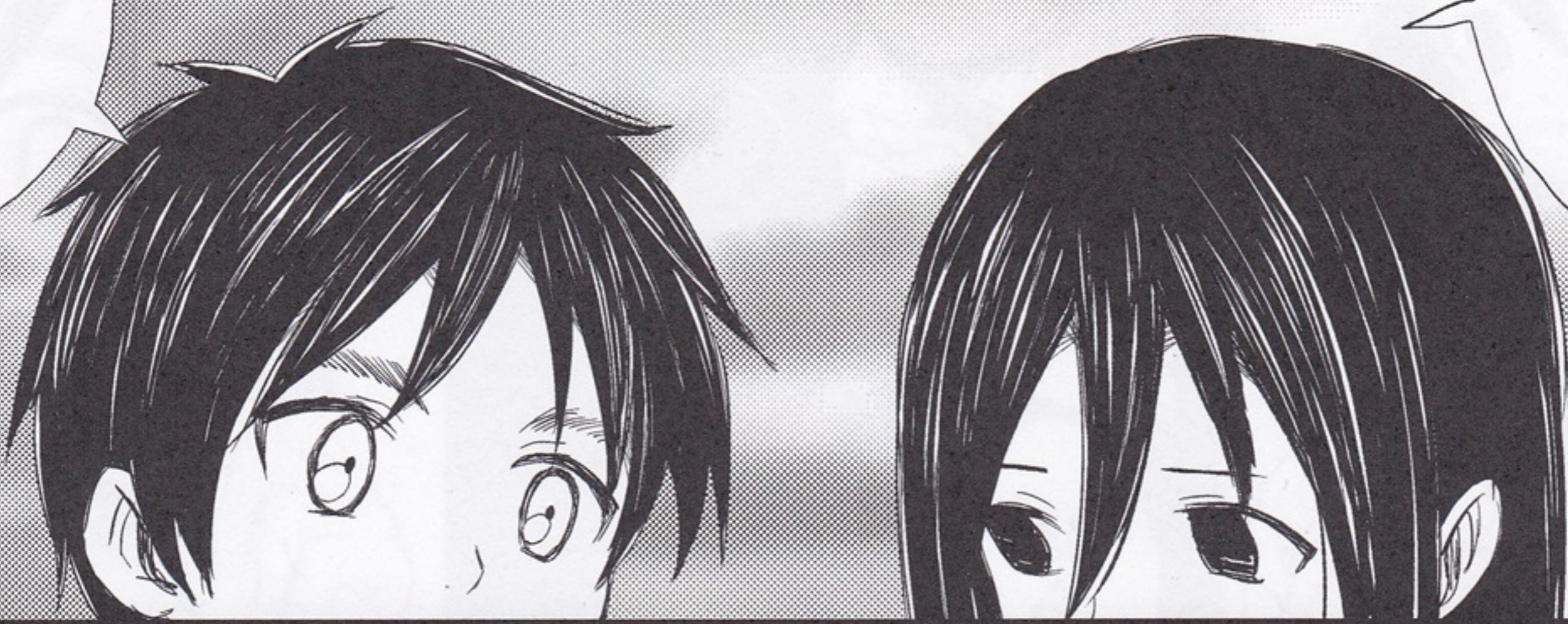
白粉花って言うんだ

だろ？

すごく…  
甘い匂い…

お前、オレン家に  
来てから  
結構経ったけど

未だに  
元気ないだろ？



だから、元気になるような  
花を調べて、アルミンに場所  
を教えてもらったんだ。



元気でた

は



おいおい、  
そんなすぐに  
元気が出る訳  
ねえだろ

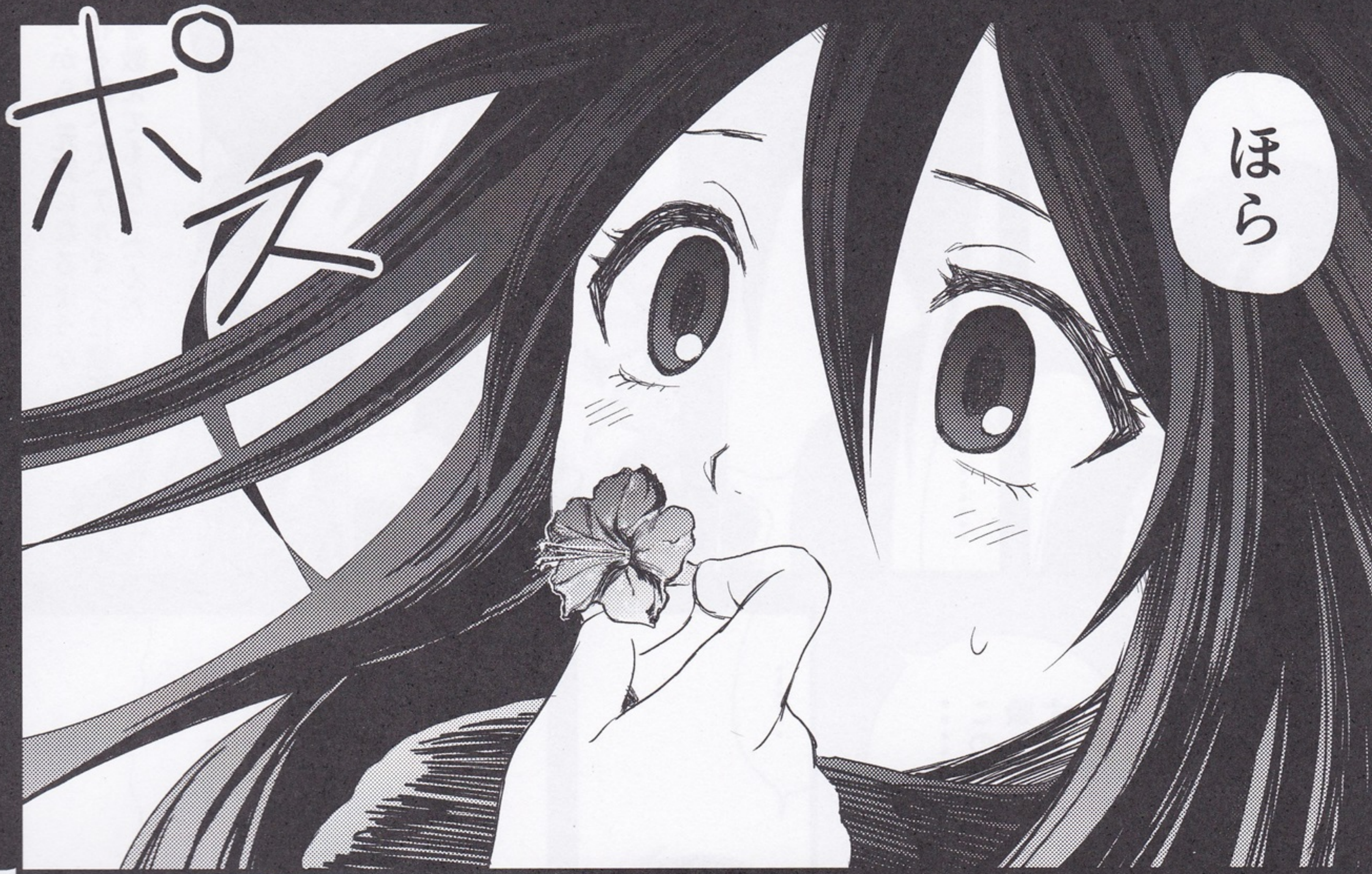


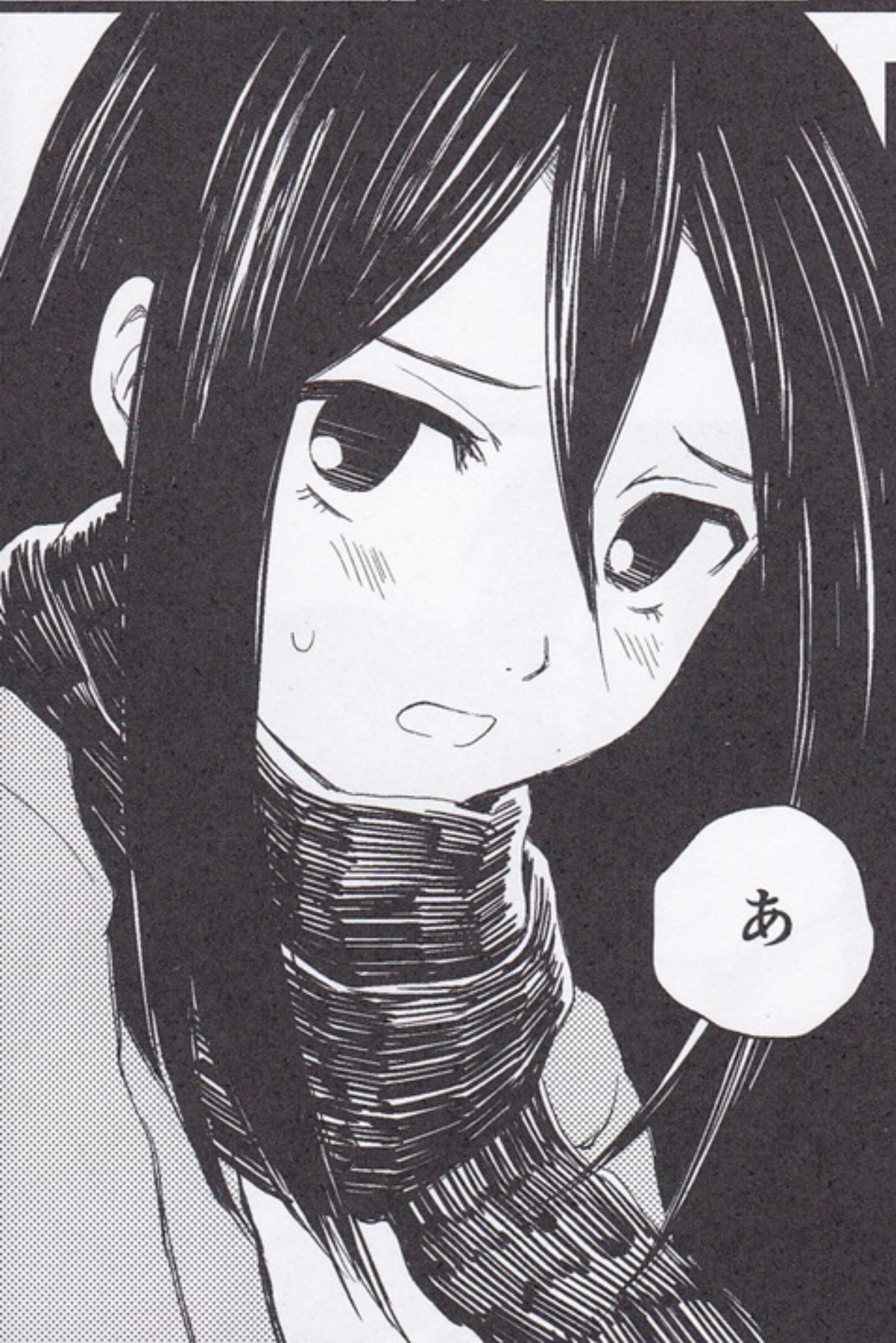
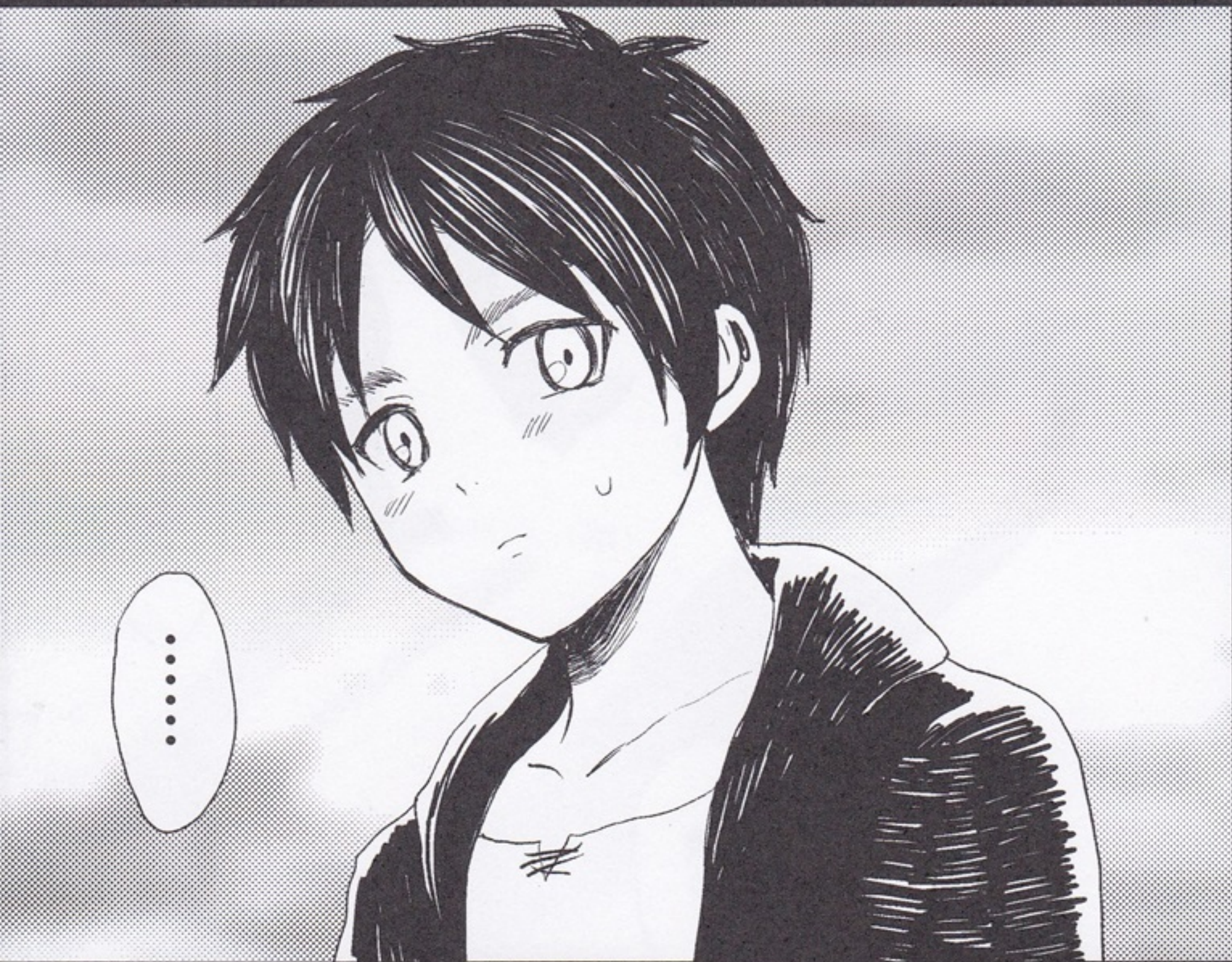
.....



.....  
この花、  
吸うと甘い味も  
するらしい





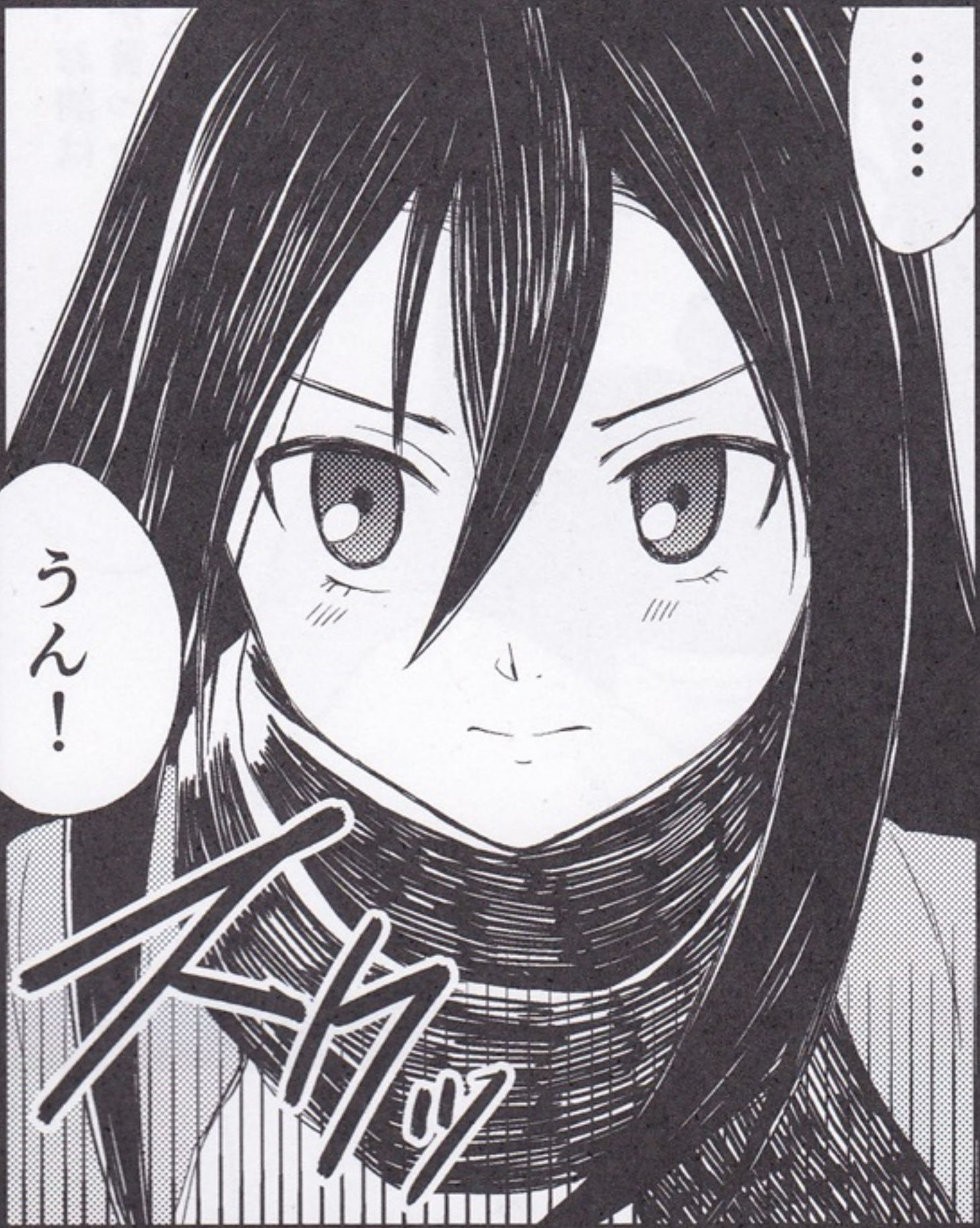


返してほしいか？



.....

.....



うん！

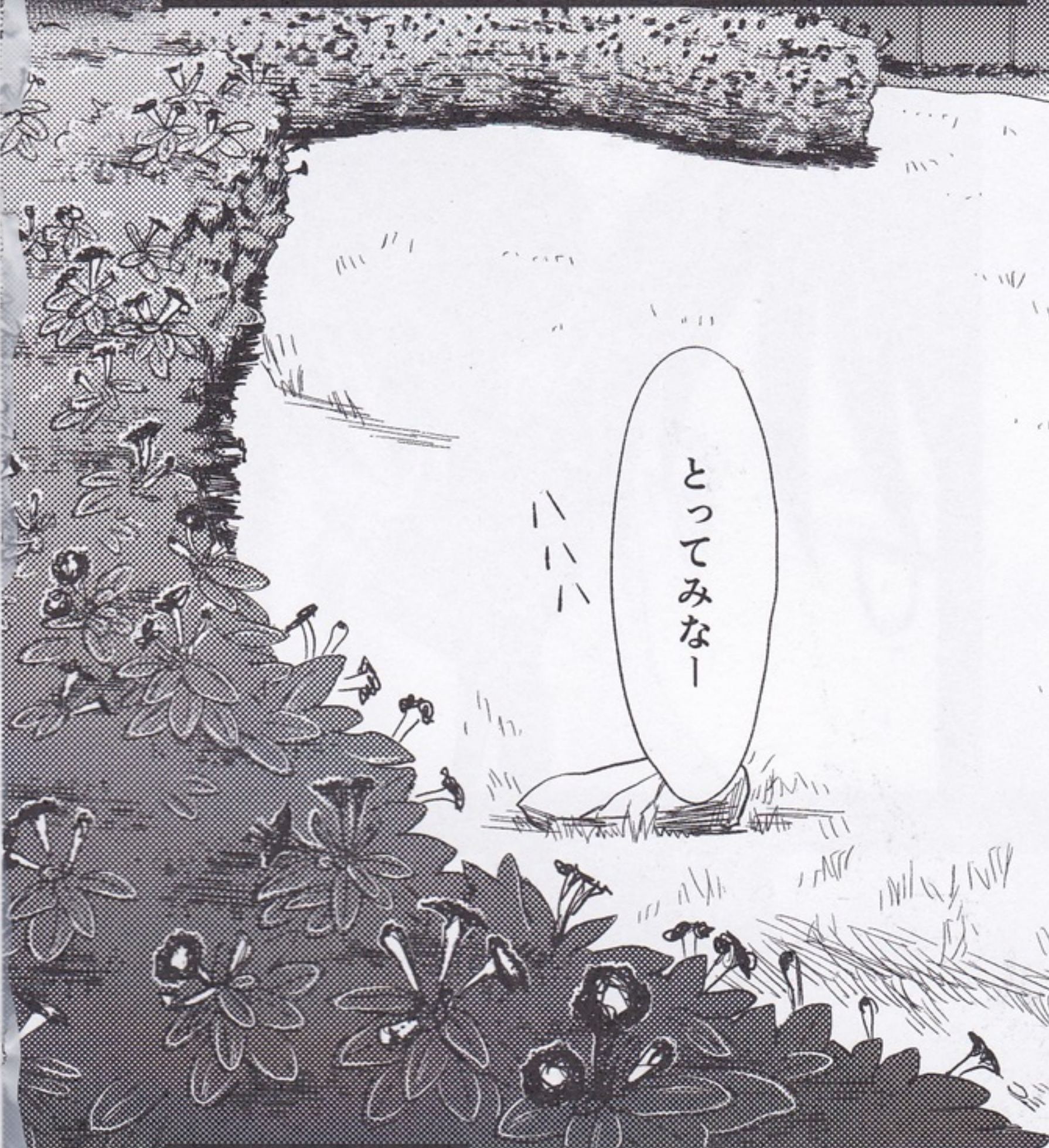
アキ

ハハハ  
どーこだ



後ろ

とってみなー



あ、こら本当に  
取りやがったな

返せ



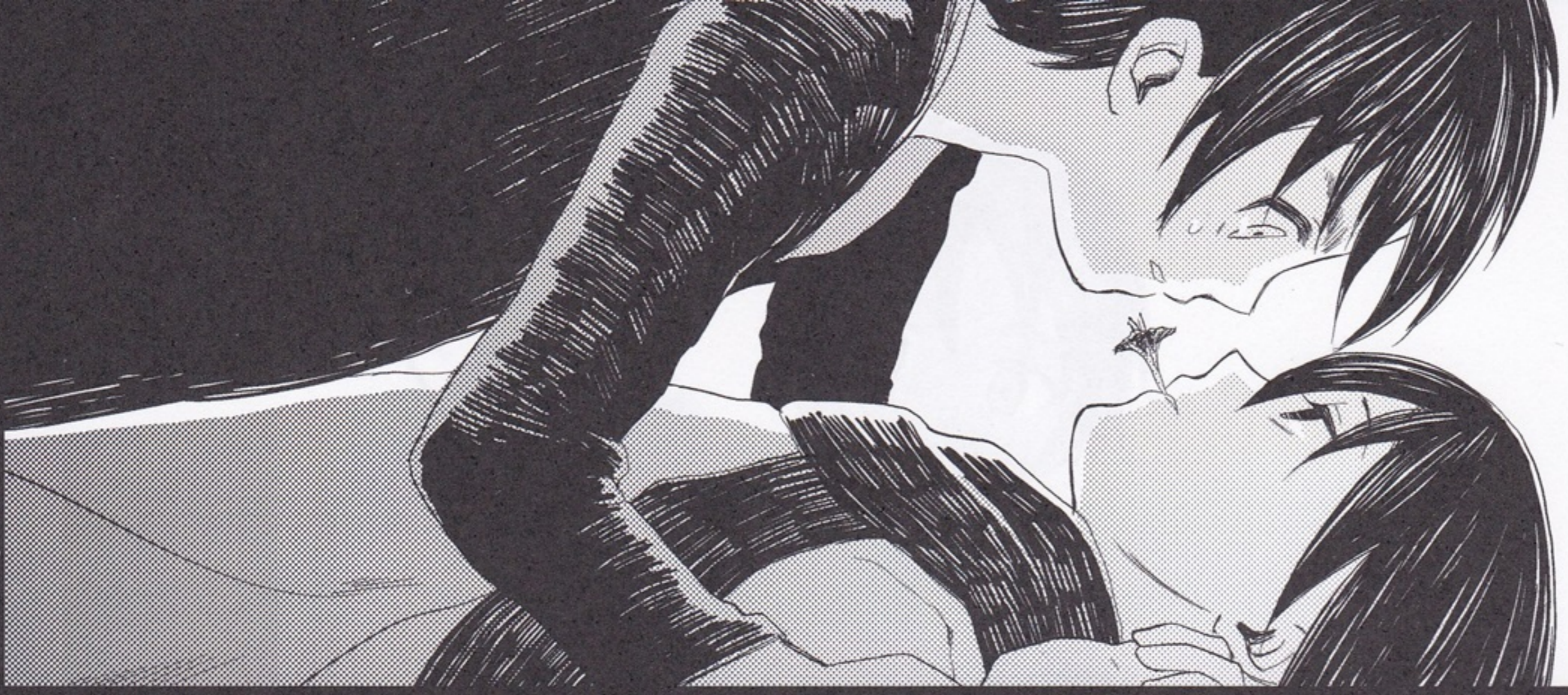
アキ

わ



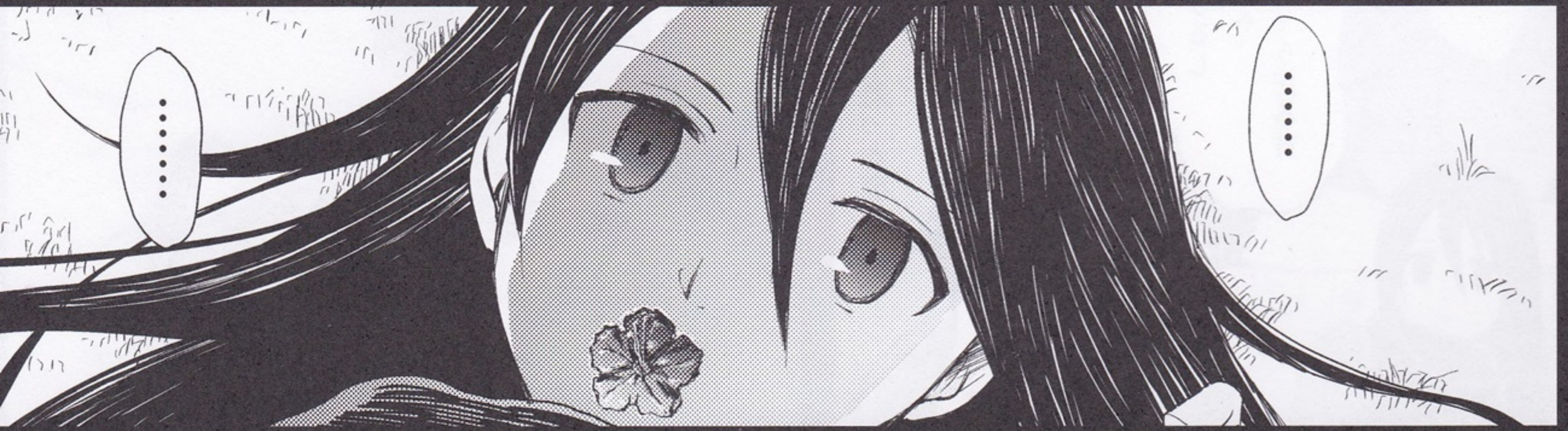
アキ





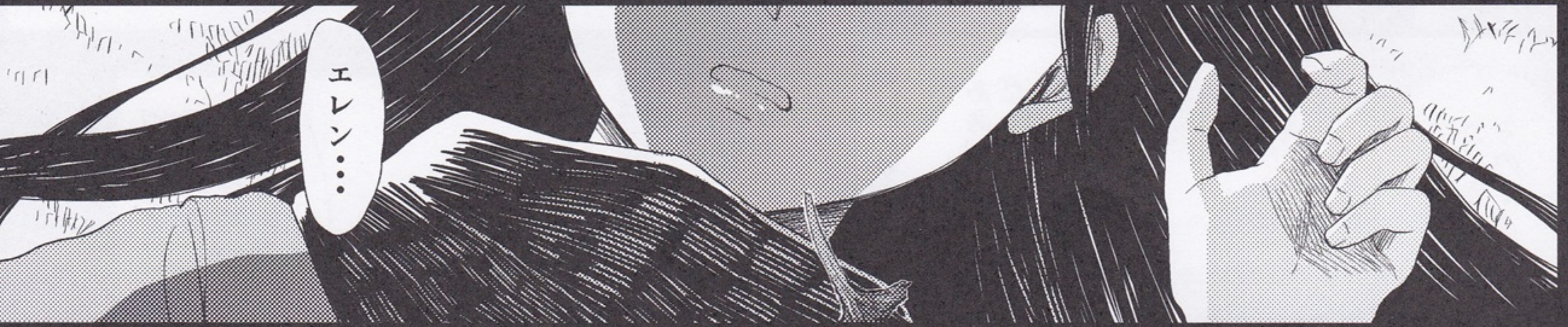
ごめん  
ミカサ...

...



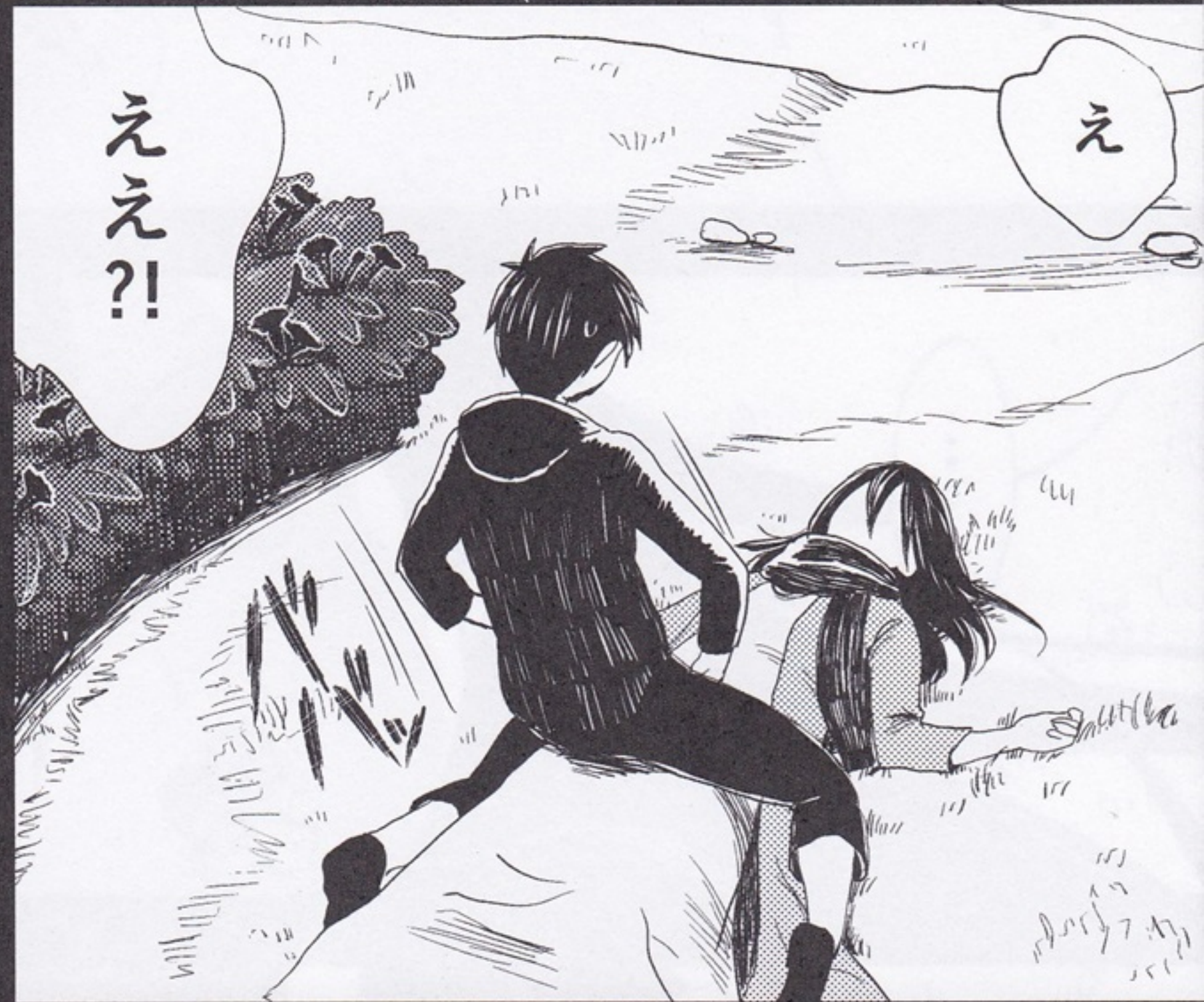
...

...



エレン...

ごめん、  
する？





ああ、クソ……  
これを伝える為に  
ここに連れて  
来たのに……

?

言葉で言うより

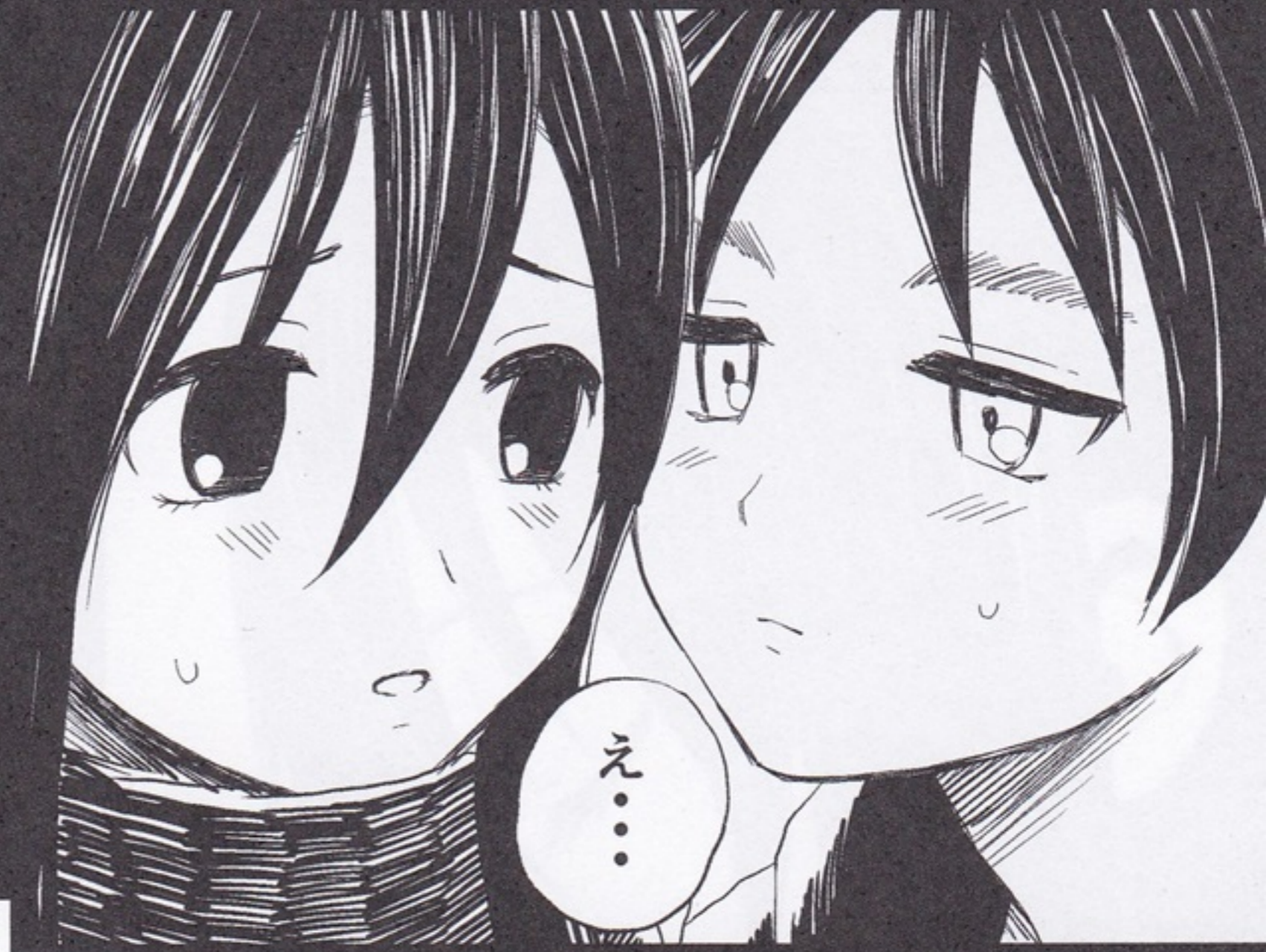
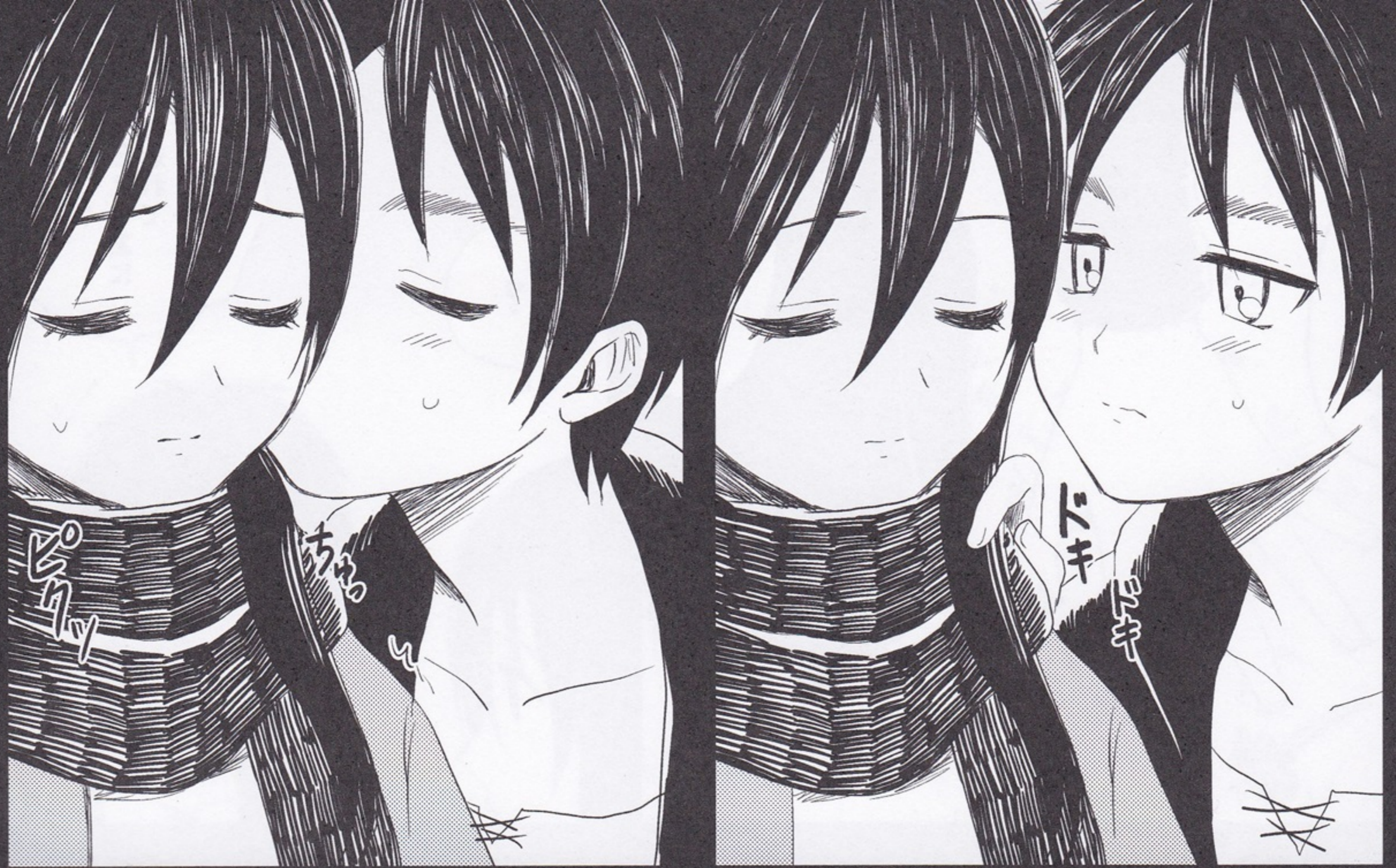
もっとシンプルな  
方法で伝えるよ

ミカサ、目、

つむれよ

……?

うん……



言葉で言うよりも、  
シンプルな愛情表現……

それはキスだったり  
性交渉だったり……

それらがもう  
必要とされていけないという事は……

スズ……  
やはり、単純に、  
私はもうエレンに  
愛されていないという事……？

スズ……

昔、自分で調べた  
あの花の花言葉が、頭の中に  
こびりついて離れない……

スズ

スズ……  
疑いの……

……泣いてるのか？

！  
エレン

……その花、  
懐かしいよな

あ、ごめんなさい  
勝手に

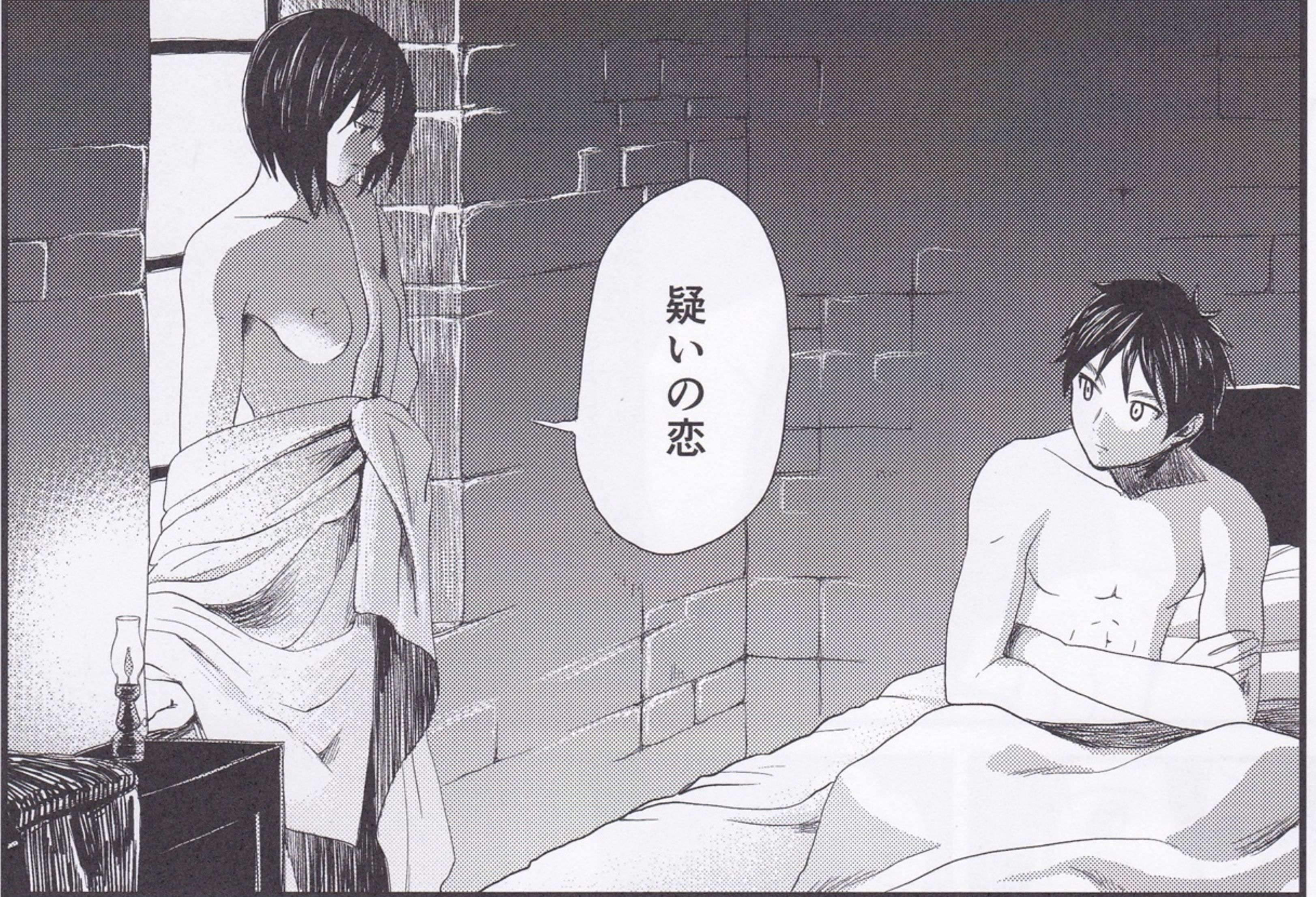
別に  
構わねえよ

そういえば、この花の花言葉……  
あの時、結局はつきりと聞かなかった

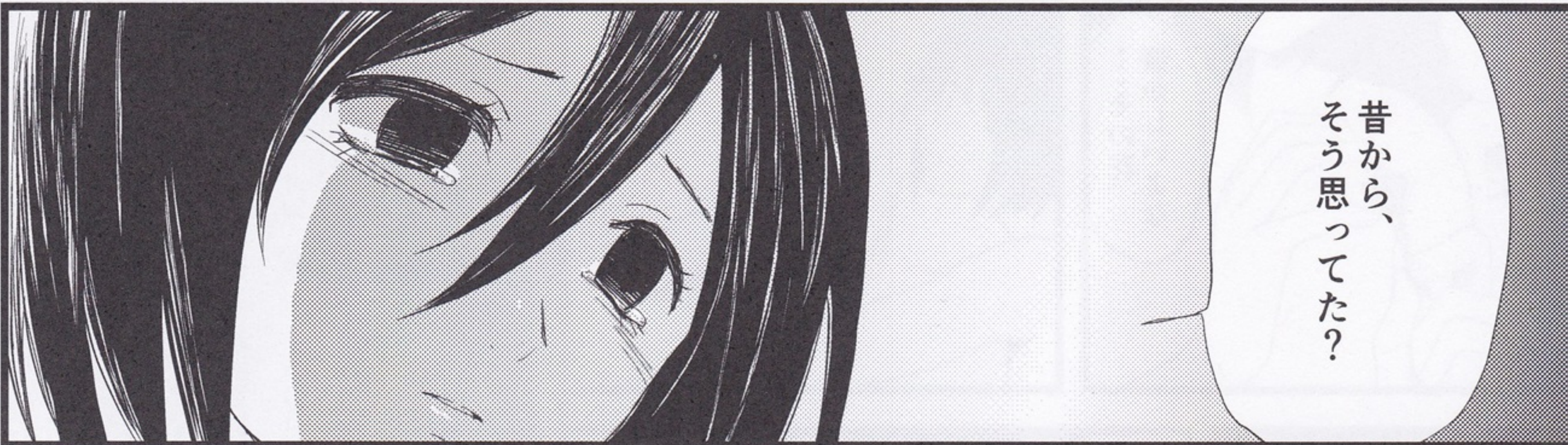
ので、調べた事があった

お、おう、  
そうか……

思えば……  
今の私達にピッタリな  
言葉だった



疑いの恋



昔から、  
そう思ってた？



……  
？

……お前が  
なんの本を読んで  
その意味を見つけたのか  
しらねーけど

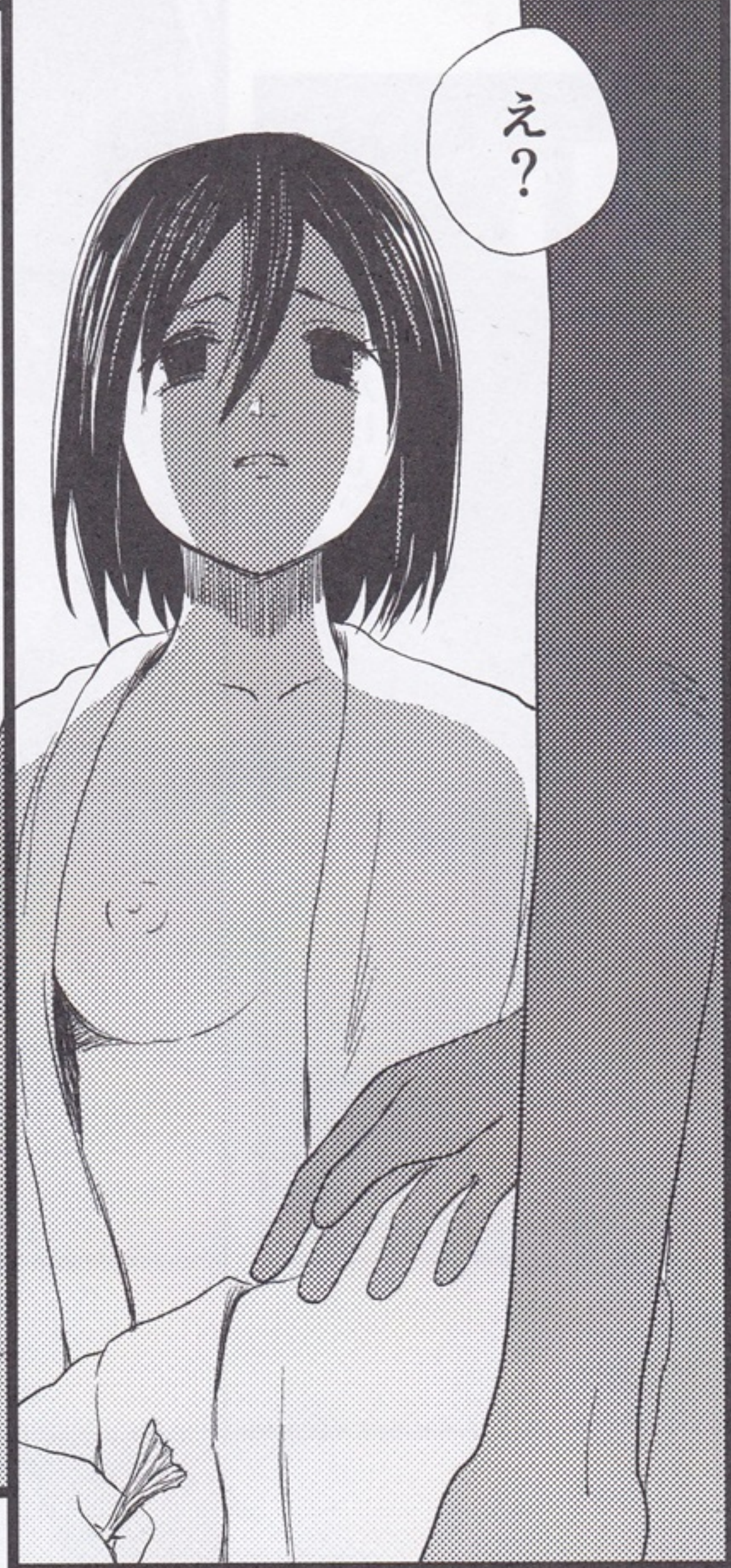
オレはそんなつもりで  
あの花を  
お前に見せに行った  
訳じゃないぞ



見つけたの、何年振りだろうな。

…先週、この花が咲いている所を  
また見つけたんだ

…なんか、懐かしく  
なっちゃまって…



え？



行くか？

ふふ



らしくもない押し花なんか作っちゃまってさ

その花が咲いて  
いる場所まで

真夜中だけど、

月も出ているし

え…  
でも…

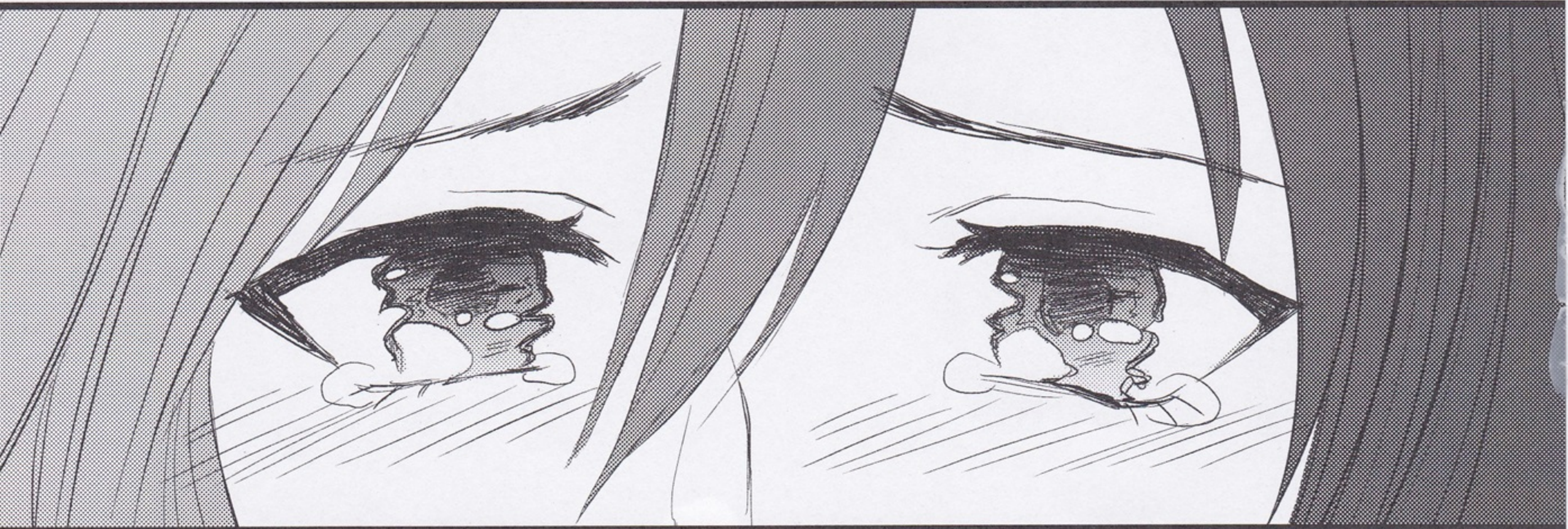
私と一緒に  
外を歩くのは…

エレン、嫌でしょう？

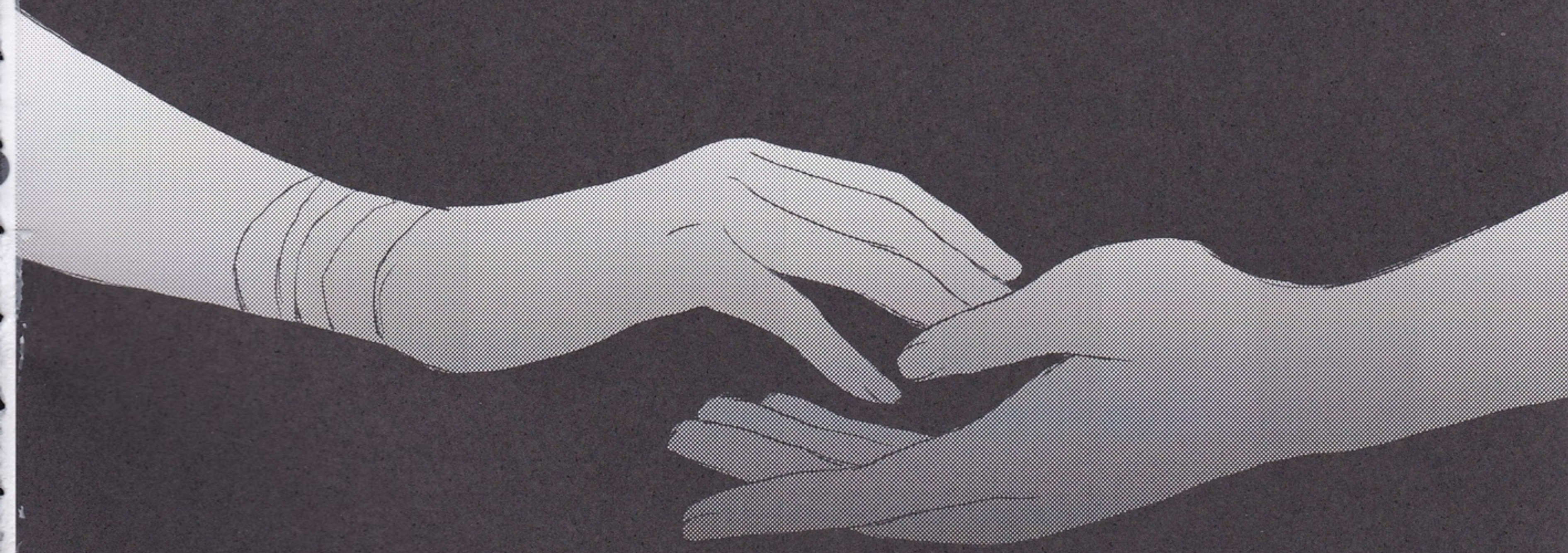
…オレが  
来いって言ったら、

来るか？

……



うん  
…





この度は稚拙な本書をお手に取ってくださいますして  
誠に有難うございました！

前に出した本が消化不良だったので  
それならガッツリ描こう、と思って描きました。

後半は報われる感じになります。  
エレンとミカサが  
息のつまりそうな世界と  
思春期のぐっちょぐっちょの混沌とした気持ちの中で  
一つの落とし所を見つけて繋がってくれば～と思います。

エレンがミカサにそっけないのはミカサを意識しすぎない為  
とかだったら萌えるな～～と日々妄想しとります。

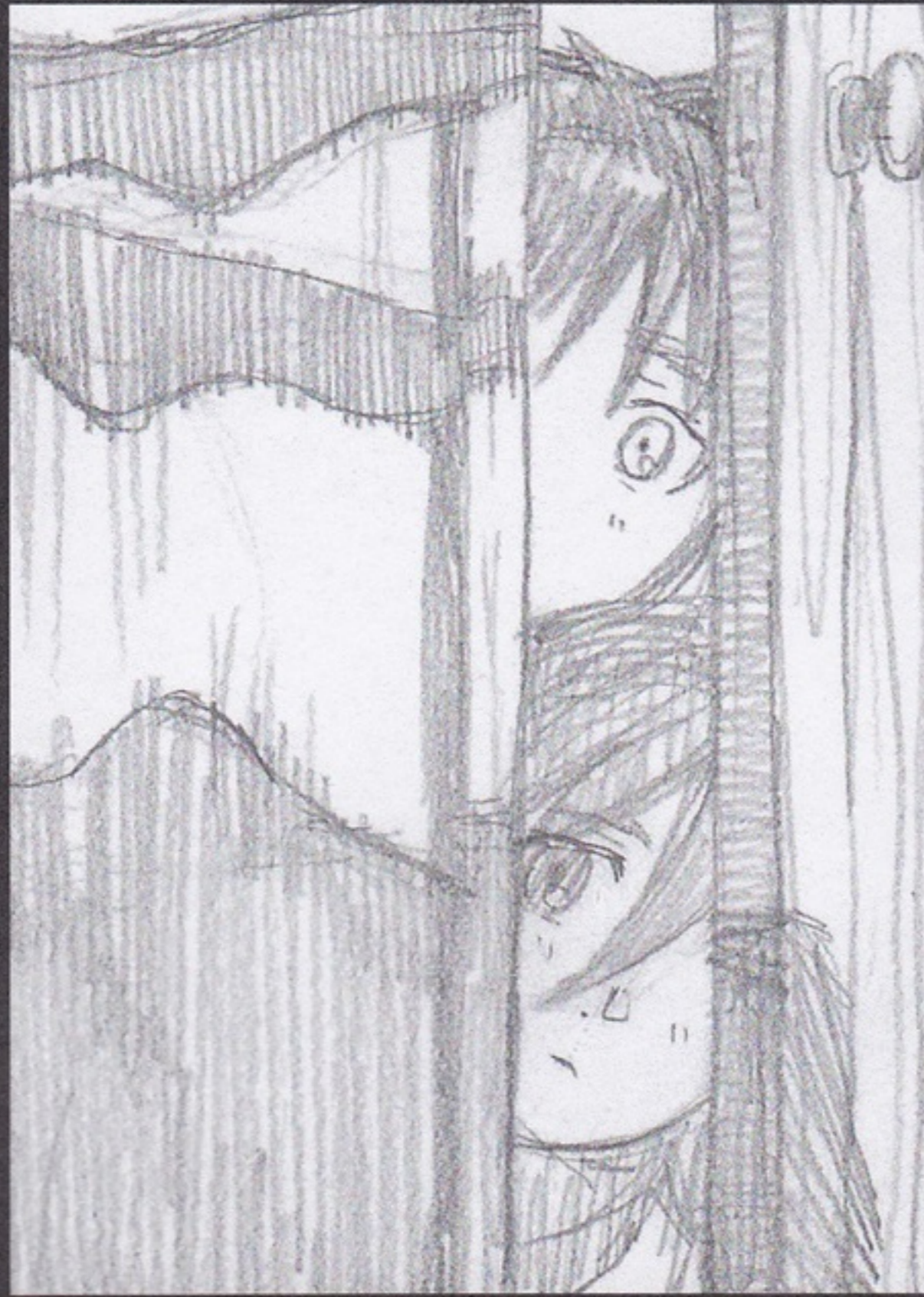
後編は2014年月上旬に発行予定です。エレンサイドの話になります。  
今から和解するエレミカを描くのがとっても楽しみです！

それでは、ここまでお読みくださり  
誠に有難うございました～！

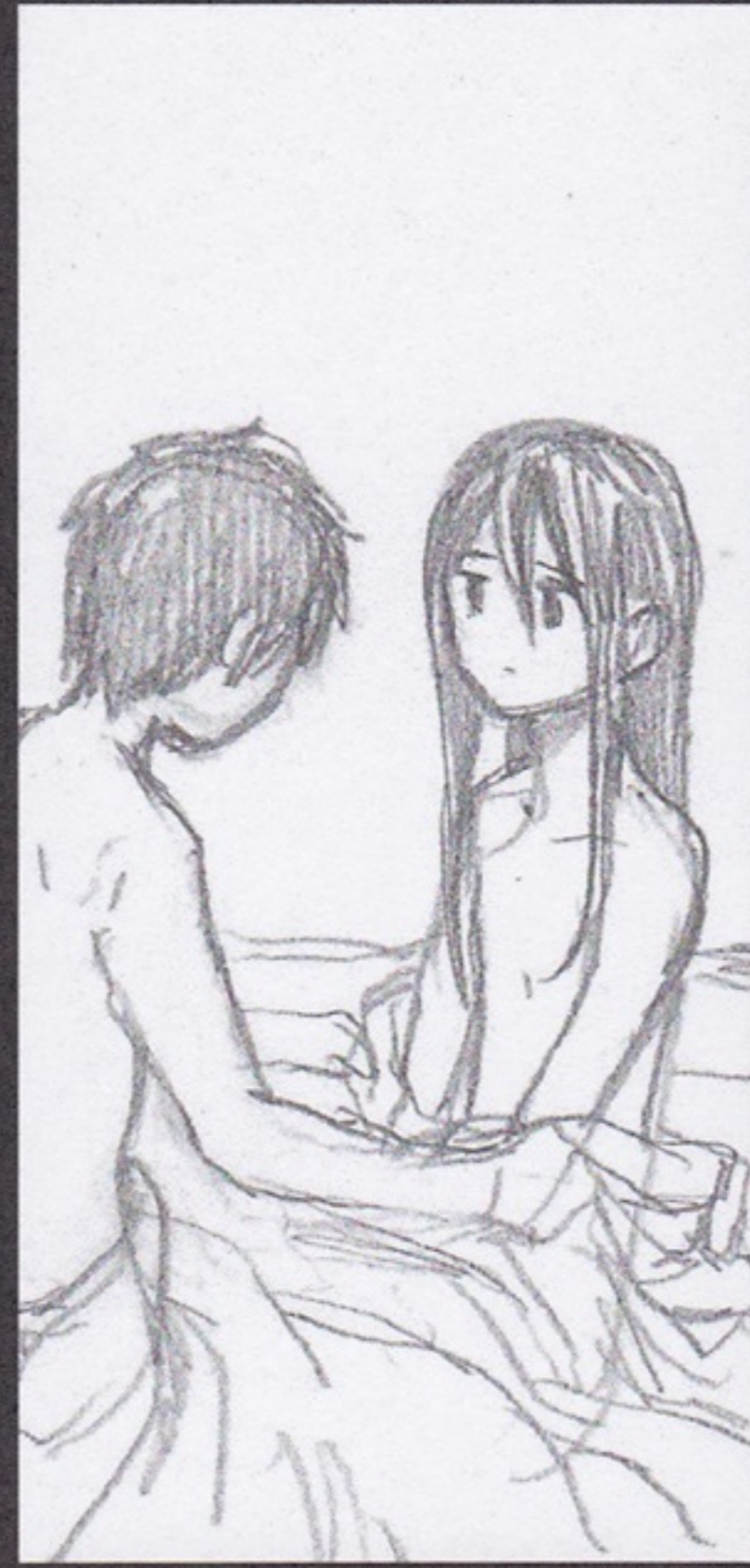
2013/10/20  
知萩ごまめ

「愛のロマンス 前編」  
2013/10/20発行  
印刷: サングループ様  
発行者: 知萩ごまめ (Shirihagi gomame)  
発行サークル: ポリたべ。

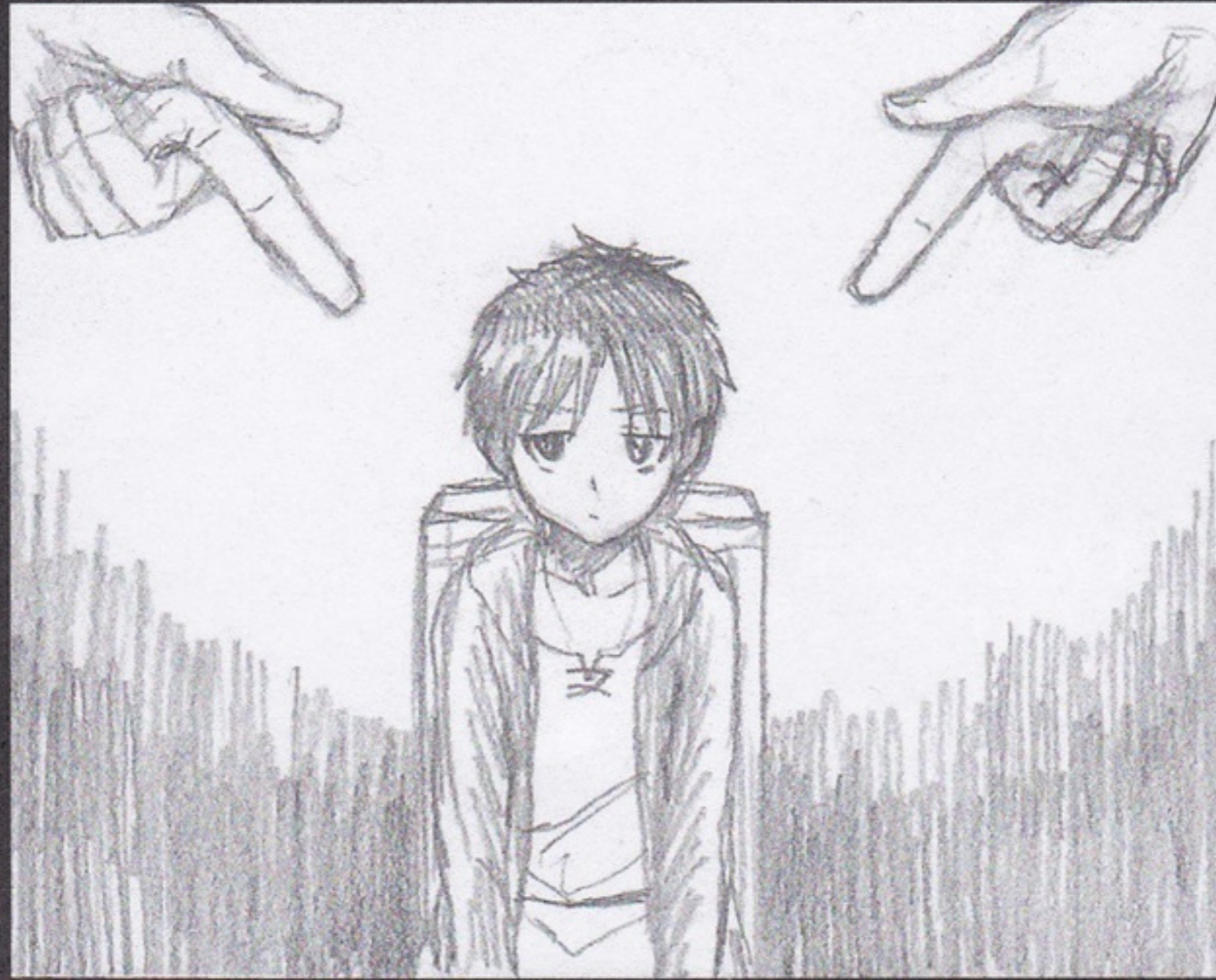
連絡先: m9ol\_lo@yahoo.co.jp  
pixivID: 439286



ただ、好きだったから  
知る限りの行為で愛そうとした



なぜ、こうなってしまったのか



でも、それは大人たちから見たら  
忌避すべき対象だった。  
それはいけない事なんだと、  
そう、教え込まれた

罰、罰、罰



禁じられれば  
禁じられる程、

ミカサへの気持ちは  
抑えられなくなっていた